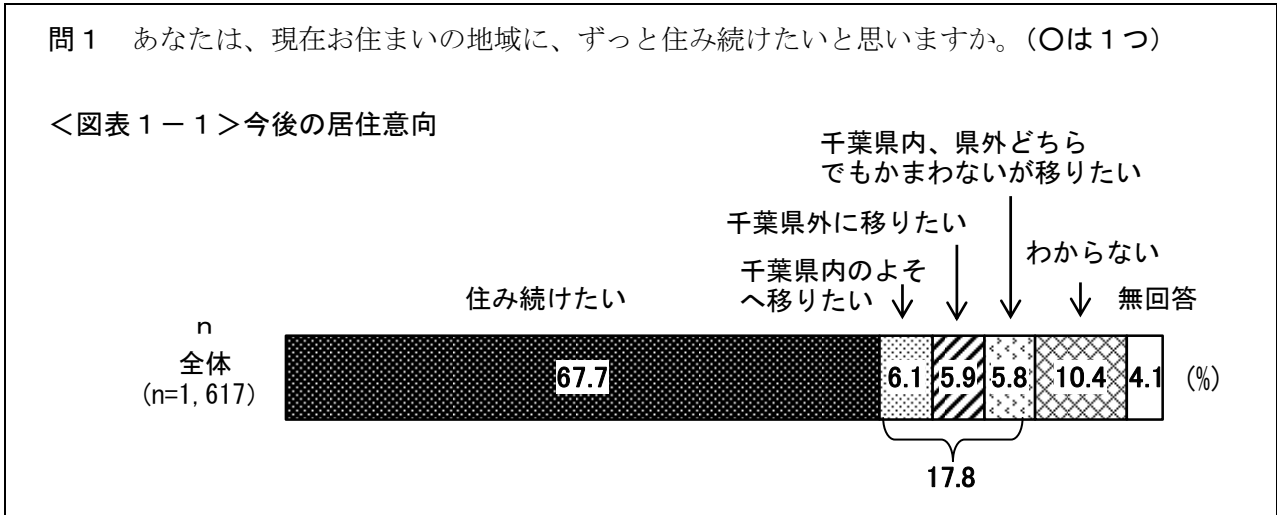


# 1 環境と生活について

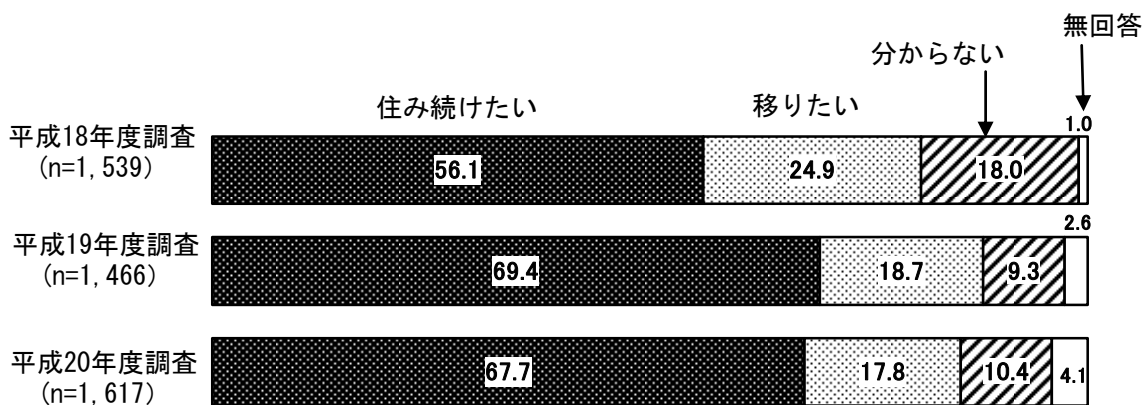
## (1) 今後の居住意向

◇「住み続けたい」が約7割と多い



現在お住まいの地域に、今後の居住意向を聞いたところ、「住み続けたい」(67.7%)が約7割である。一方で、「千葉県内のよそへ移りたい」(6.1%)、「千葉県外に移りたい」(5.9%)、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」(5.8%)を合わせると、『移りたい』(17.8%)は約2割である。(図表1-1)なお、「住み続けたい」(67.7%)と「千葉県内のよそへ移りたい」(6.1%)を合わせた『千葉県内に住み続けたい』方が73.8%で7割台半ばでした。

【参考】平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



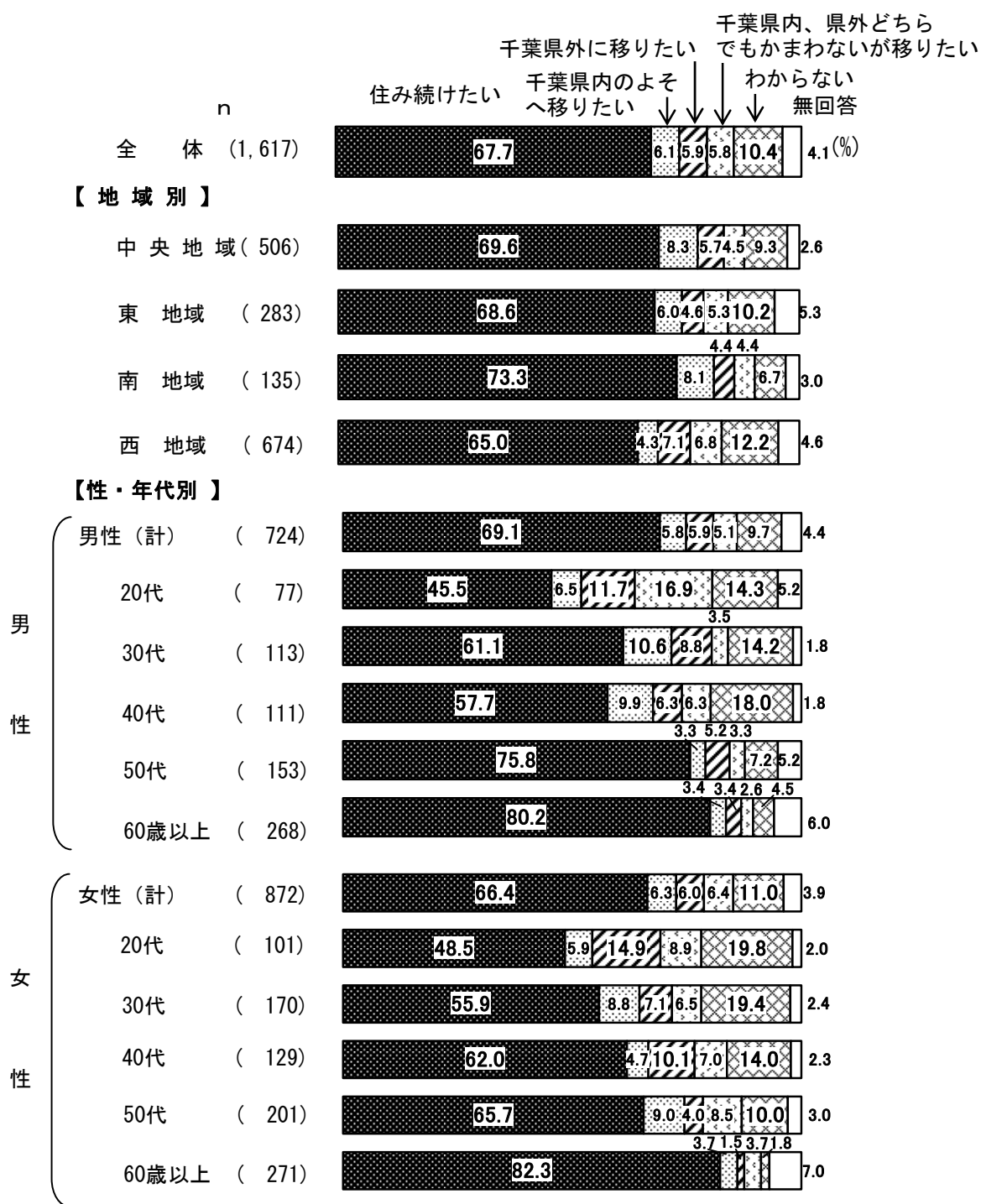
### 【地域別】

地域別でみると、「住み続けたい」は、「南地域」(73.3%)で7割台半ばで、それ以外の地域に比べて高くなっている。(図表1-2)

### 【性・年代別】

性・年代別でみると、「住み続けたい」が40代以上は男女ともに年代が上がるほど増加しており、男性の60歳以上(80.2%)と女性の60歳以上(82.3%)は8割を超えている。逆に、『移りたい』は、20代の男女が他の年代に比べて高くなっている。(図表1-2)

<図表 1 - 2> 今後の居住意向／地域別、性・年代別

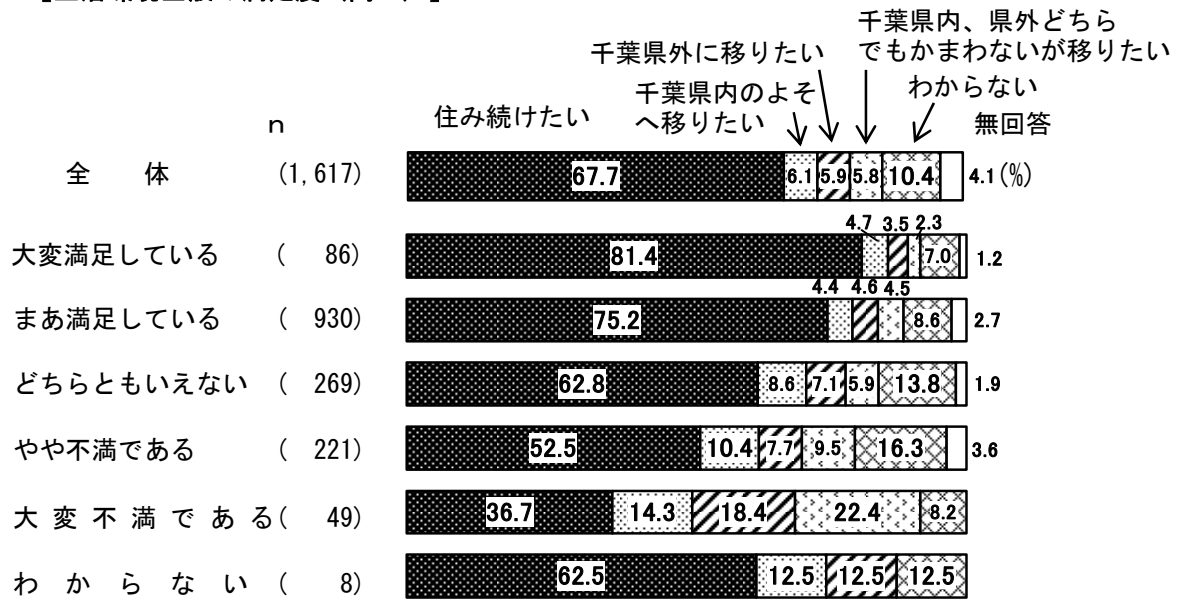


<今後の居留意向と各環境の満足度>

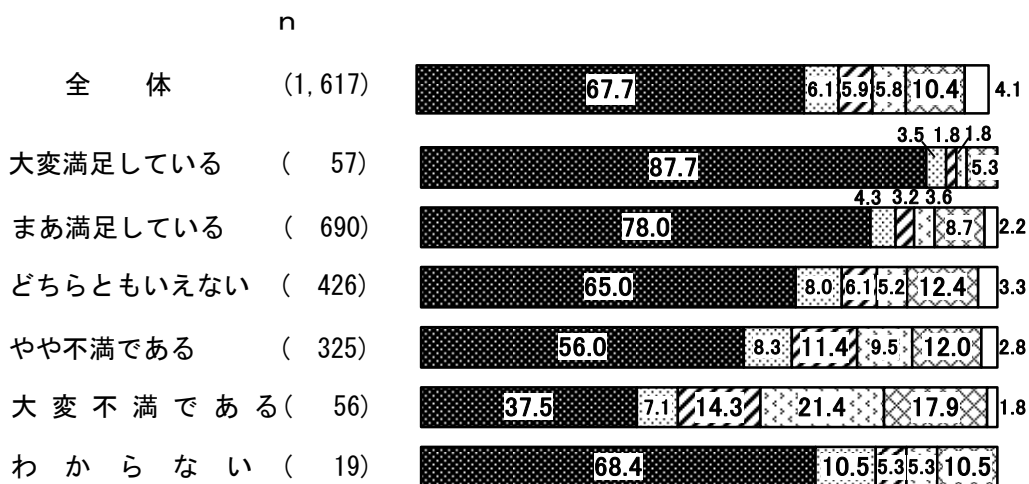
居留意向について、今回の調査における、問3「生活環境全般の満足度」と問5「自然・周辺環境全般の満足度」の設問間のクロス集計を行ったところ、生活環境全般の満足度、自然・周辺環境全般の満足度が高いほど、「住み続けたい」という回答は高くなっている。(図表1-3)

<図表1-3>今後の居留意向と各環境の満足度

【生活環境全般の満足度（問3）】



【自然・周辺環境全般（問5）】



## (1-1) 住み続けたい理由

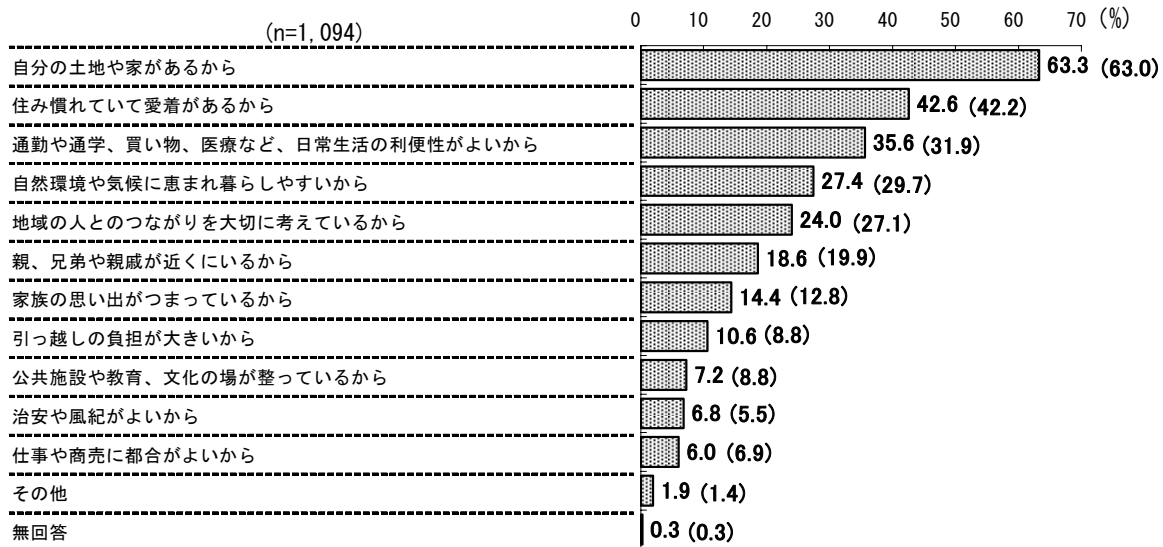
◇「自分の土地や家があるから」が6割台半ば

(問1で「1 住み続けたい」とお答えの方に)

問1-1 あなたが現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思う理由は何ですか。

(〇は3つまで)

<図表1-4>住み続けたい理由



注) ( ) の数字は平成19年度の同様の項目による調査結果 n=1,017

「住み続けたい」と回答した1,094人を対象に、住み続けたい理由を3つまで選んでもらったところ、「自分の土地や家があるから」(63.3%)が6割台半ばとなっており、これに「住み慣れていて愛着があるから」(42.6%)と「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性がよいから」(35.6%)が続く。(図表1-4)

### 【地域別】

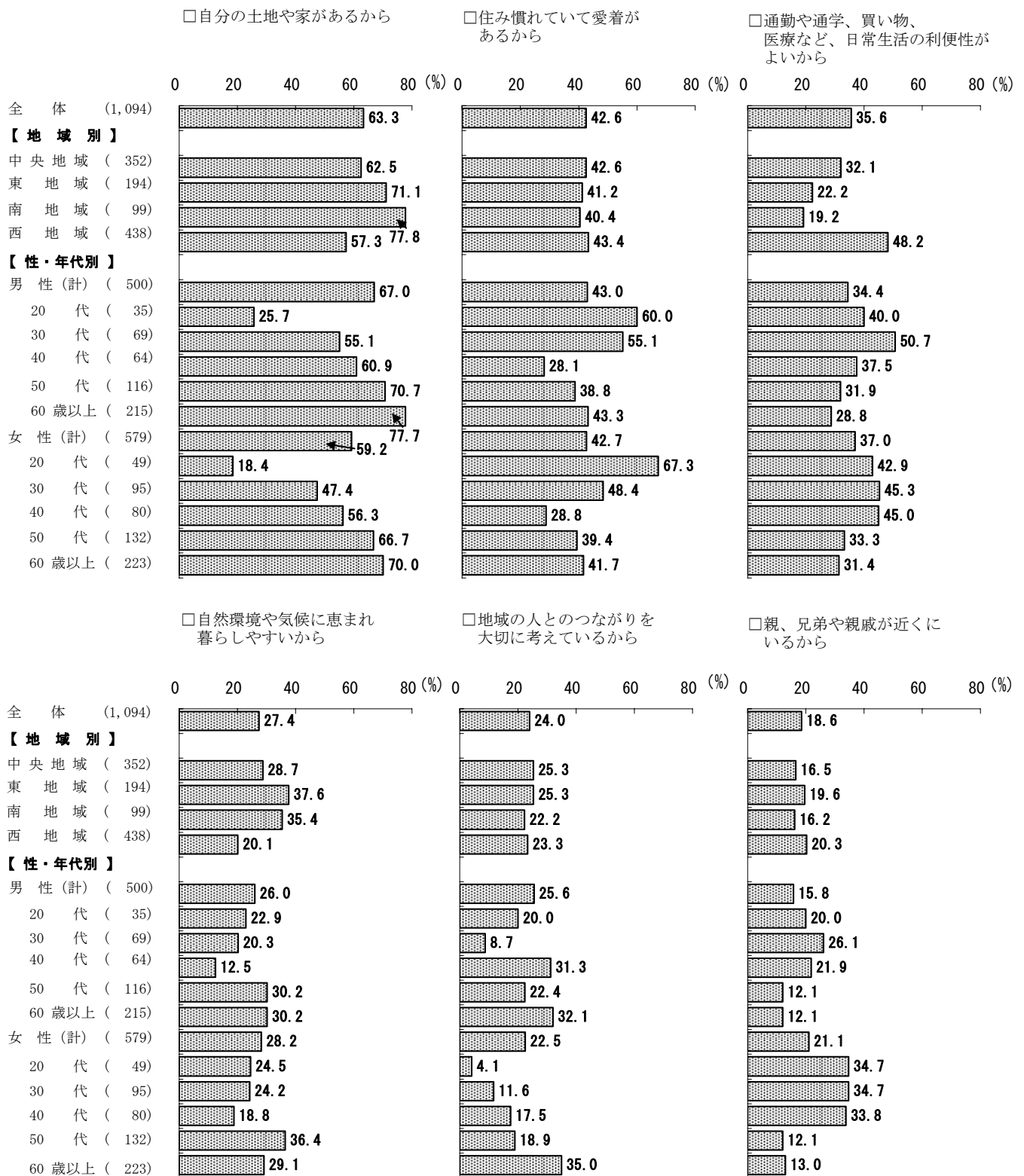
「自分の土地や家があるから」は、“南地域”(77.8%)が約8割で最も高く、“西地域”(57.3%)で約6割となっている。「住み慣れていて愛着があるから」は、地域別に大きな差異はみられない。(図表1-5)

### 【性・年代別】

「自分の土地や家があるから」は、男性の60歳以上(77.7%)が約8割と他の年代と比べて高くなっている。「住み慣れていて愛着があるから」は女性の20代(67.3%)で約7割と最も高い。

(図表1-5)

<図表1-5>住み続けたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



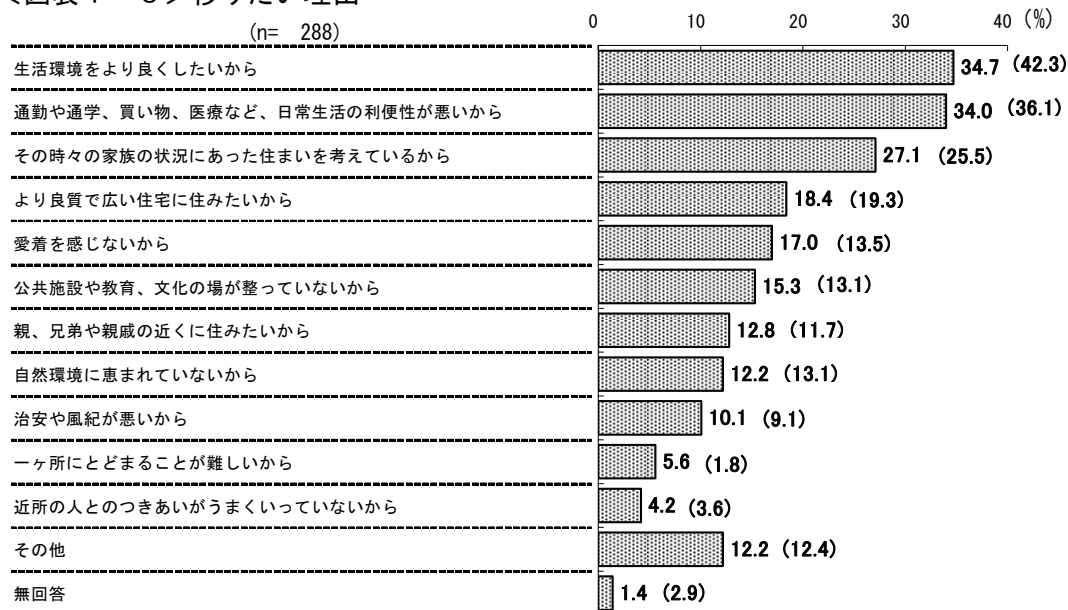
## (1-2) 移りたい理由

◇「生活環境をより良くしたいから」が3割台半ば

(問1で「2 千葉県内のよそへ移りたい」「3 千葉県外に移りたい」「4 千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」のいずれかをお答えの方に)

問1-2 あなたが現在お住まいの地域から移りたいと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

<図表1-6>移りたい理由



注) ( ) の数字は平成19年度の同様の項目による調査結果 n=274

「千葉県内のよそへ移りたい」、「千葉県外に移りたい」、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」と回答した288人を対象に、移りたい理由を3つまで選んでもらったところ、「生活環境をより良くしたいから」(34.7%)が3割台半ば最も高く、これに「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」(34.0%)と「その時々家族の状況にあった住まいを考えているから」(27.1%)が続く。(図表1-6)

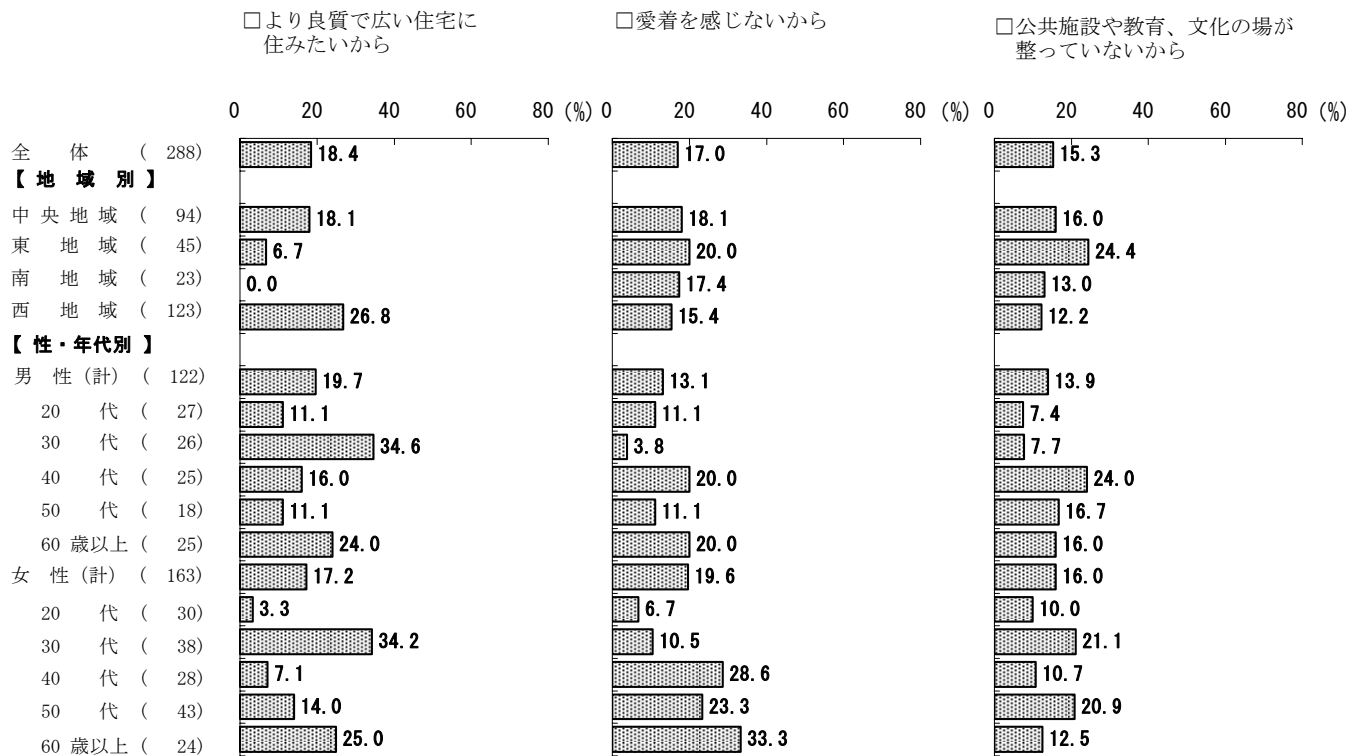
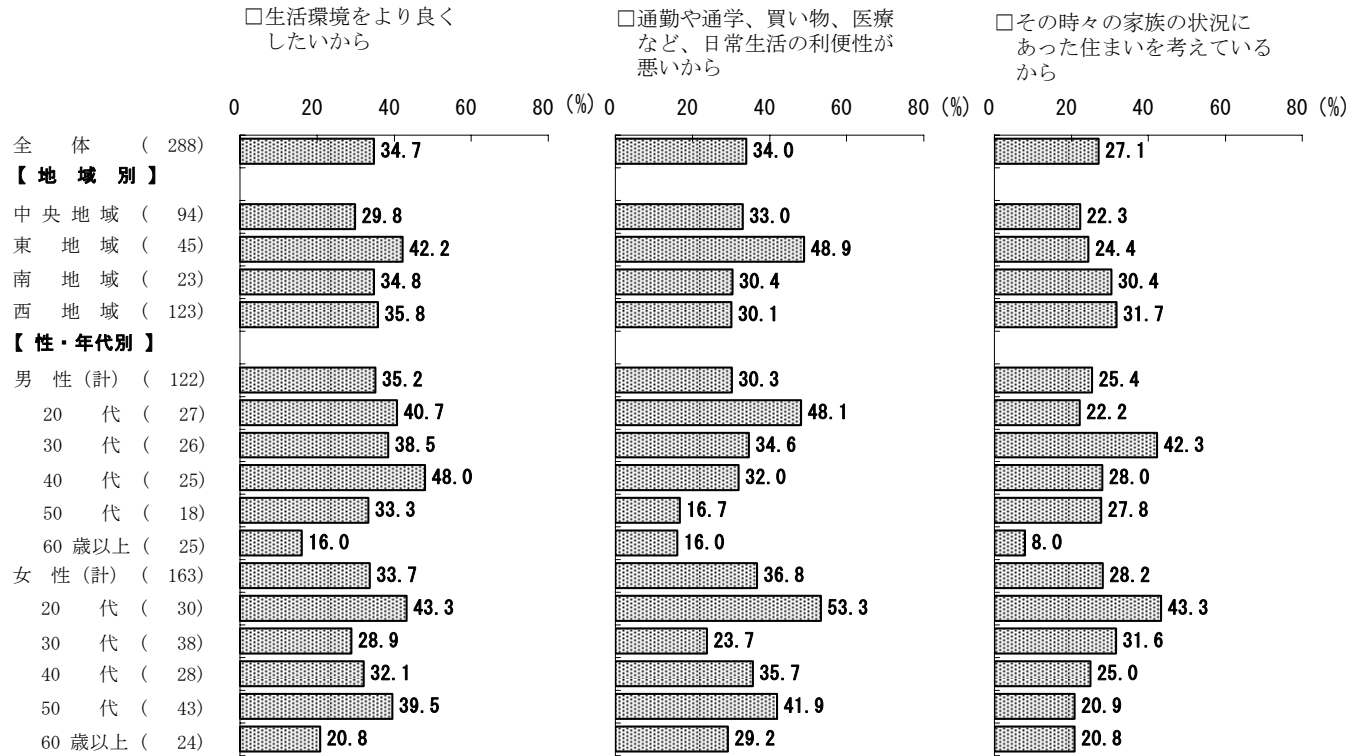
### 【地域別】

「生活環境をより良くしたいから」は、「東地域」(42.2%)が最も高く、「中央地域」(29.8%)が最も低くなっている。「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は、「東地域」(48.9%)が最も高く、「西地域」(30.1%)が最も低くなっている。(図表1-7)

### 【性・年代別】

「生活環境をより良くしたいから」は、男性の40代(48.0%)で約5割となっている。「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は女性の20代(53.3%)で5割台半ばとなっている。(図表1-7)

<図表1-7>移りたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



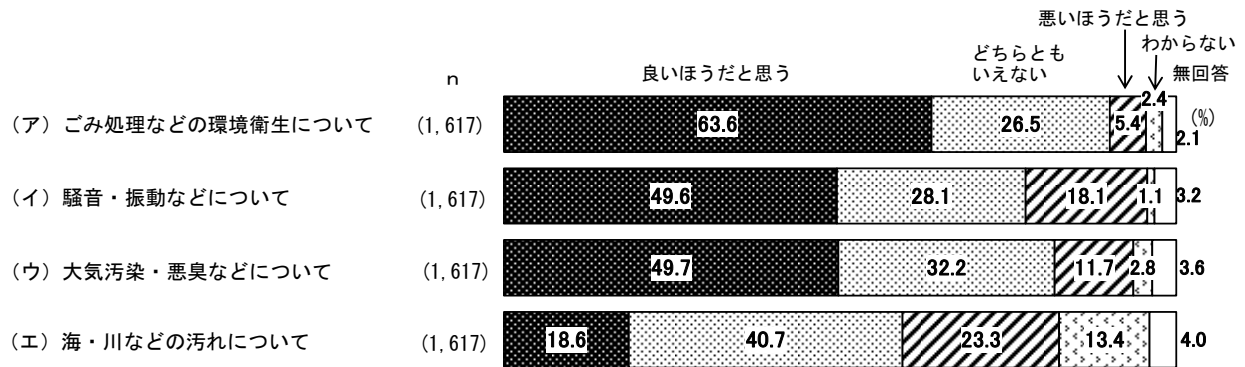
## (2) 生活環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈ごみ処理などの環境衛生について〉で6割台半ば

問2 あなたは、現在お住まいの地域の生活環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

〈図表1-8〉生活環境について

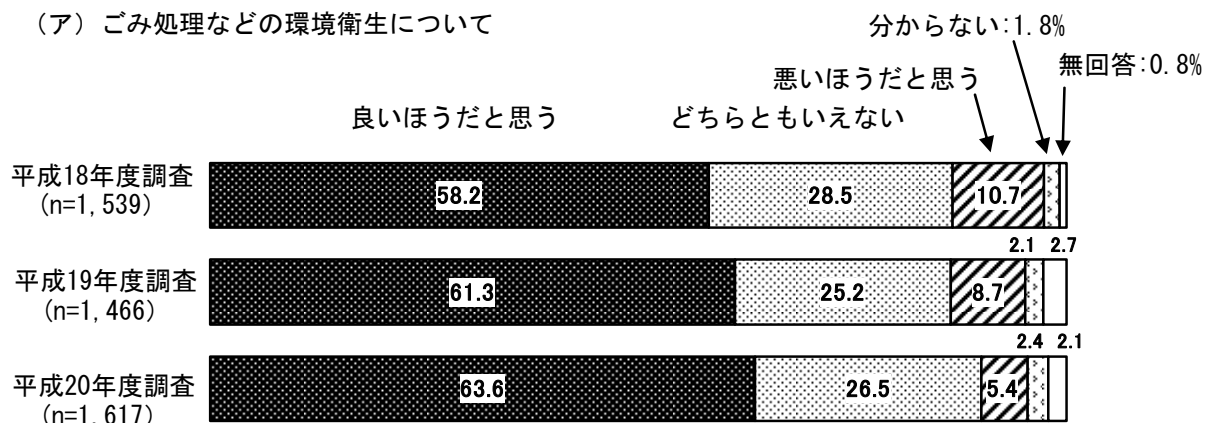


生活環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈ごみ処理などの環境衛生について〉(63.6%)で6割台半ばである。以下、〈大気汚染・悪臭などについて〉(49.7%)、〈騒音・振動などについて〉(49.6%)が約5割となっている、一方で、〈海・川などの汚れについて〉は、「良いほうだと思う」(18.6%)が約2割にとどまっている。(図表1-8)

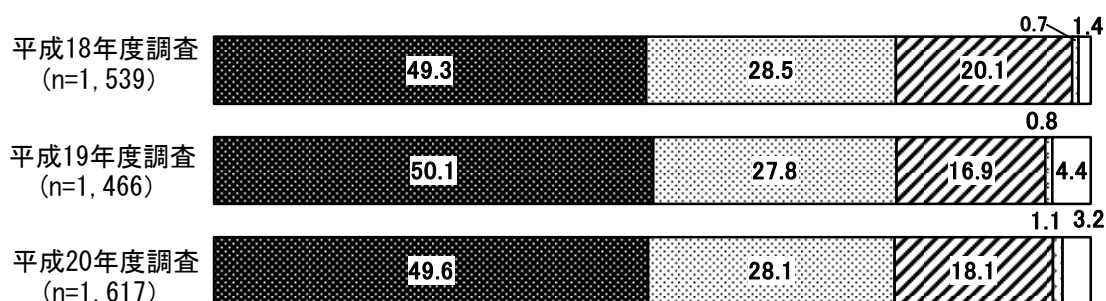


〔参考〕平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

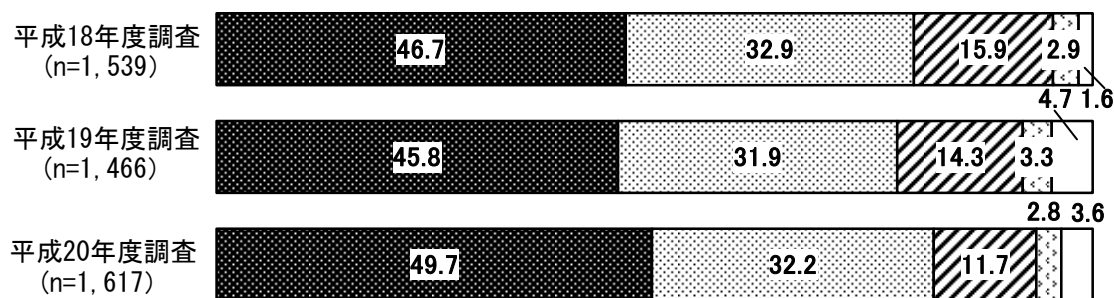
（ア）ごみ処理などの環境衛生について



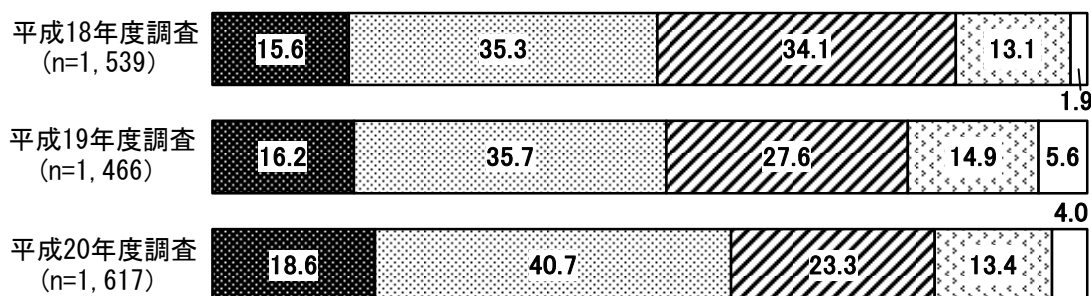
（イ）騒音・振動などについて



（ウ）大気汚染・悪臭などについて



（エ）海・川などの汚れについて



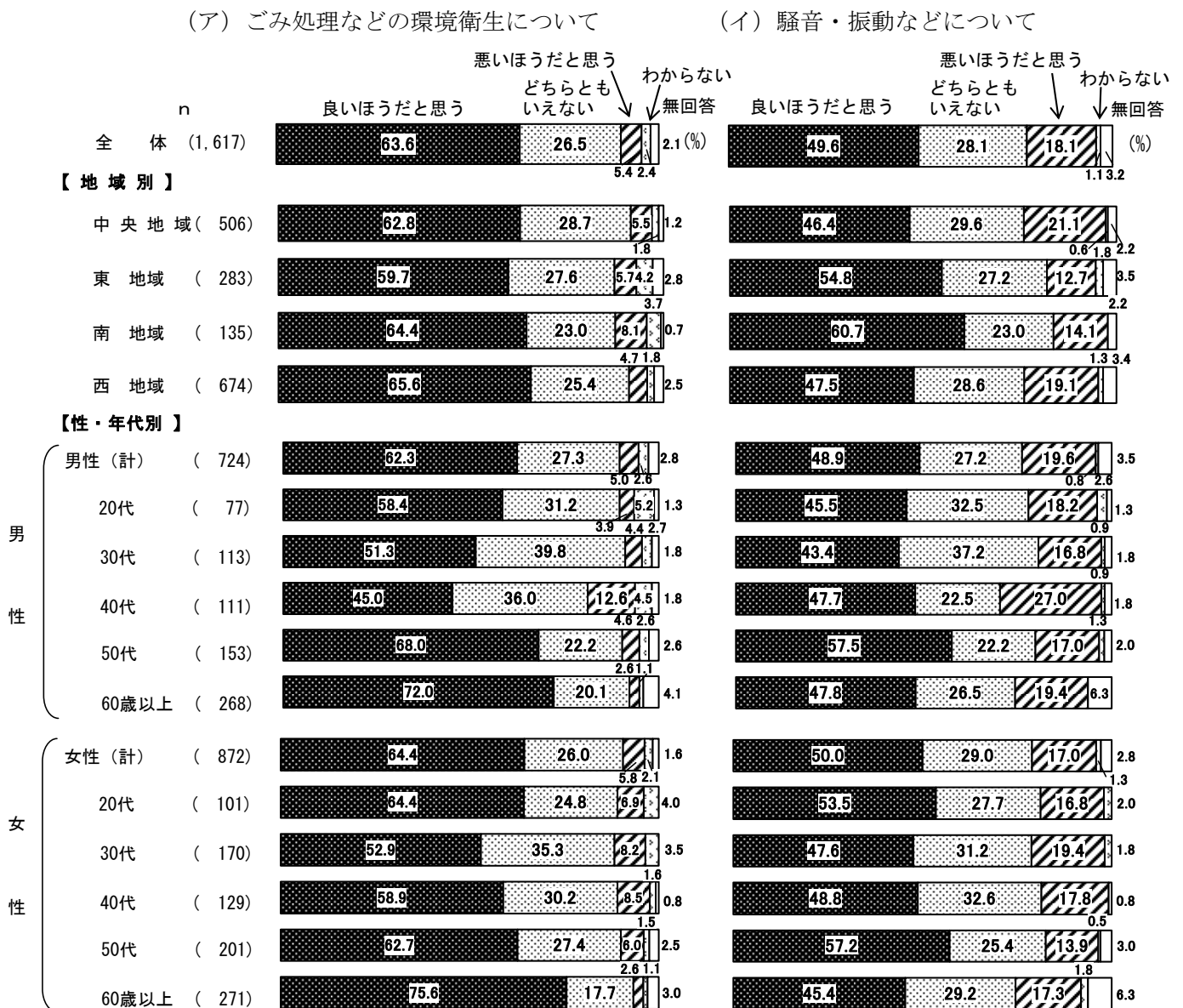
【地域別】

地域別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、「良いほうだと思う」が“西地域”（65.6%）で6割台半ばと他の地域に比べ高い。〈海・川などの汚れについて〉に関しては、全ての地域で「悪いほうだと思う」の方が「良いほうだと思う」よりも多くなっている。（図表1－9）

【性・年代別】

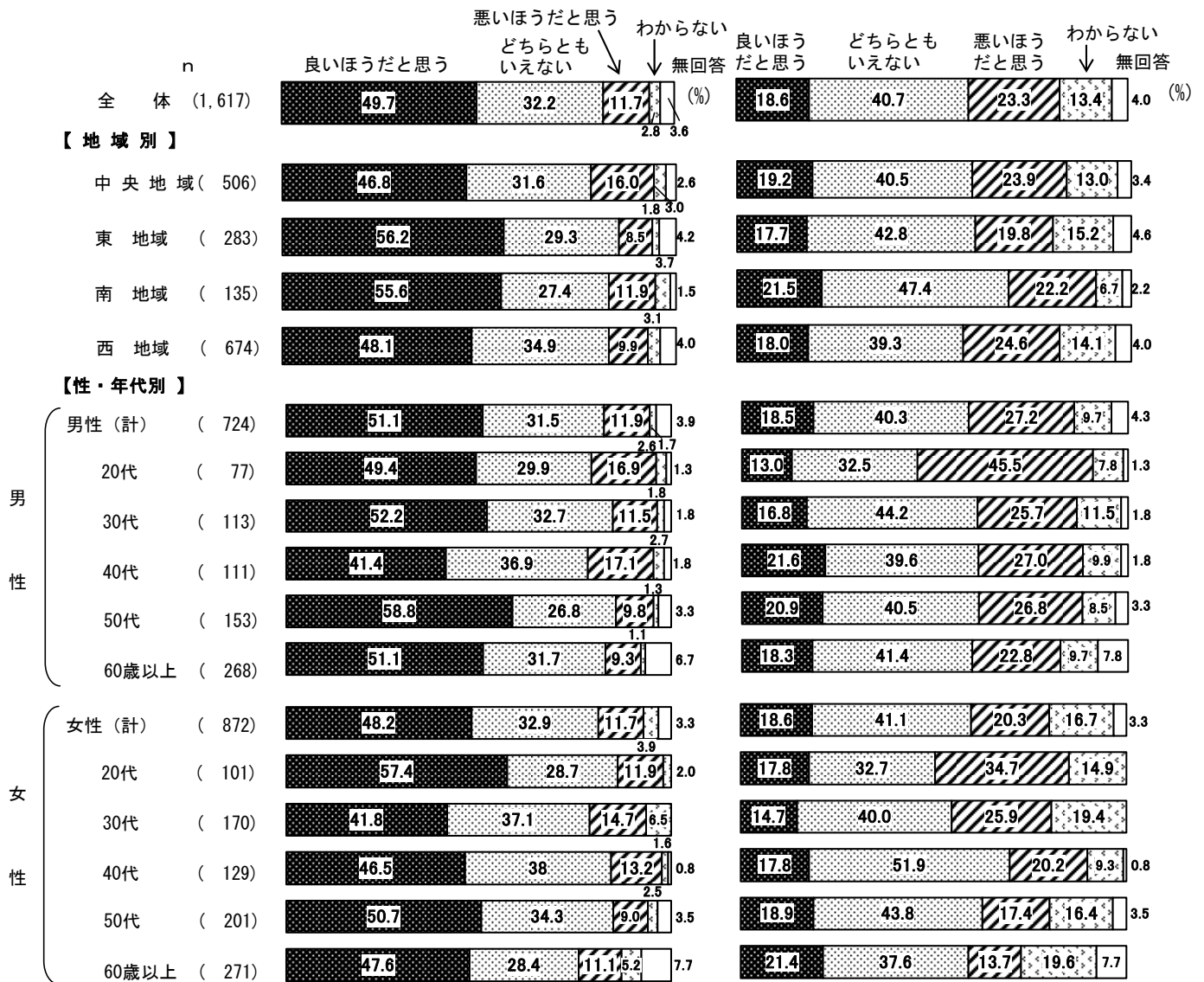
性・年代別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、「良いほうだと思う」は男性の40代以外の全ての年代で5割以上である。男性では、60歳以上（72.0%）が7割を超え最も高く、女性でも60歳以上（75.6%）が7割台半ばである。〈騒音・振動などについて〉では、「良いほうだと思う」は50代の男（57.5%）女（57.2%）が約6割である。また、〈大気汚染・悪臭などについて〉では、「良いほうだと思う」が男性の50代（58.8%）で約6割となっており、〈海・川などの汚れについて〉では、「悪いほうだと思う」が男性の20代（45.5%）で4割台半ばとなっている。（図表1－9）

<図表1－9>生活環境について／地域別、性・年代別



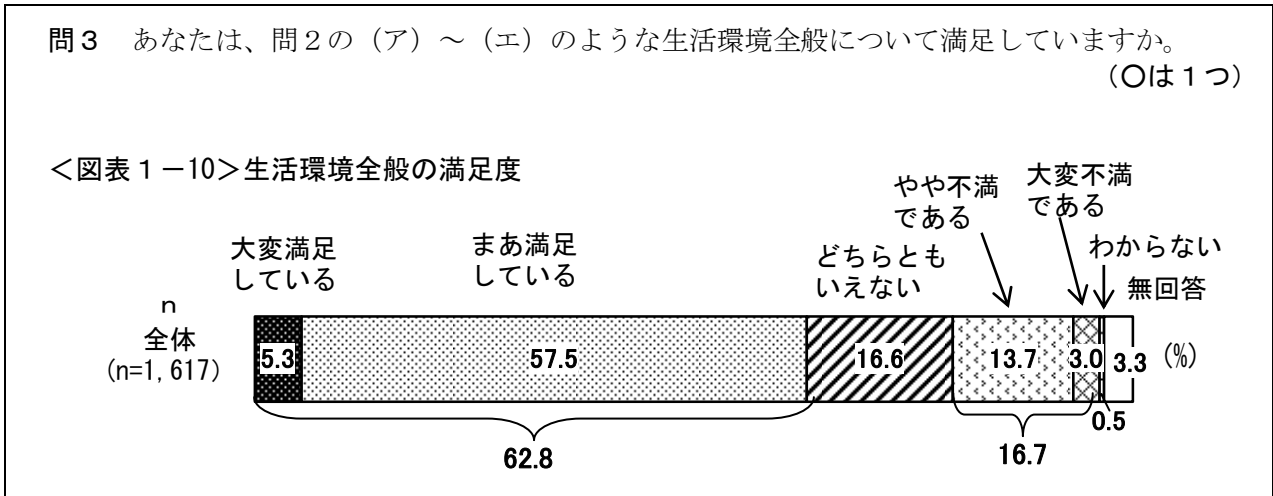
(ウ) 大気汚染・悪臭などについて

(エ) 海・川などの汚れについて



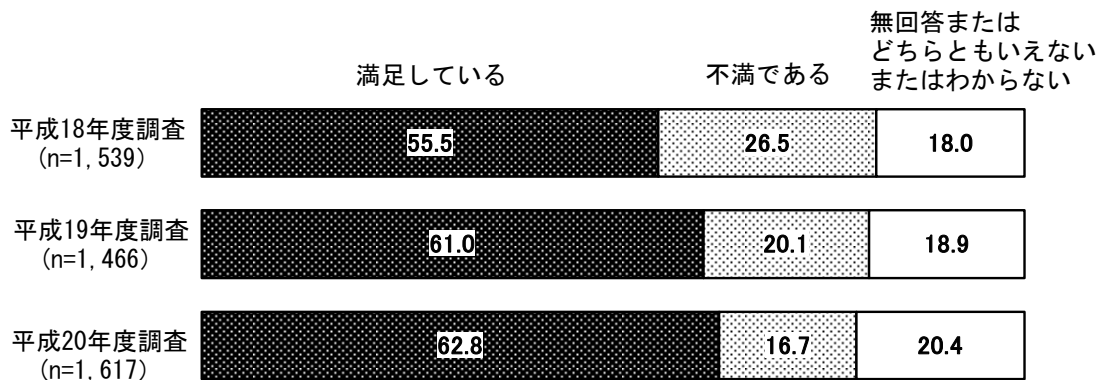
### (3) 生活環境全般の満足度

◇『満足している』は6割を超える



生活環境全般に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(5.3%)と「まあ満足している」(57.5%)を合わせた『満足している』(62.8%)は6割を超えている。一方、「やや不満である」(13.7%)と「大変不満である」(3.0%)を合わせた『不満である』(16.7%)は1割台半ばである。(図表1-10)

〔参考〕平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)



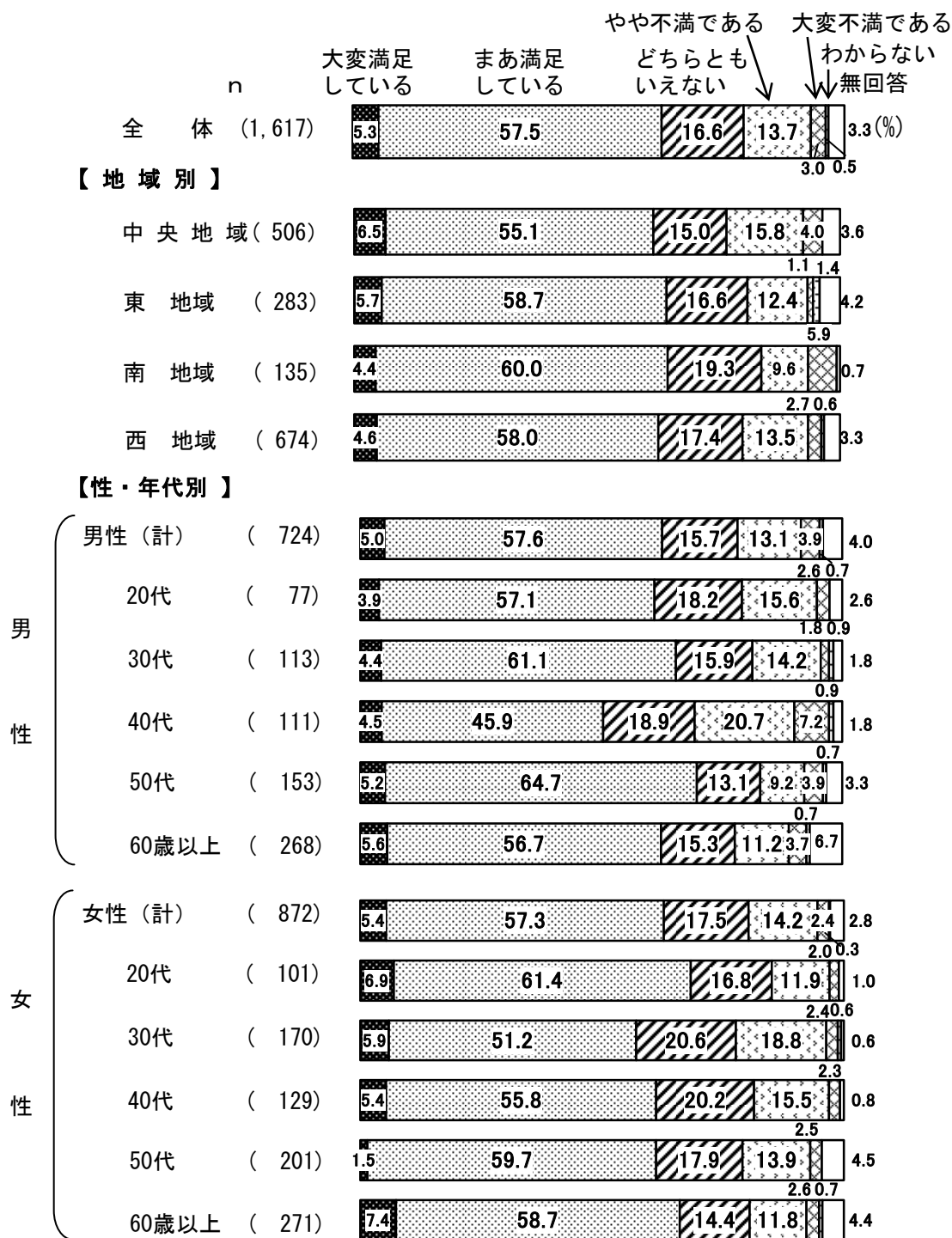
#### 【地域別】

地域別でみると、『満足している』はすべての地域で6割以上になっている。(図表1-11)

#### 【性・年代別】

性・年代別でみると、『満足している』は、男性では50代(69.9%)で約7割と高い。一方、女性では、20代(68.3%)で約7割となる。なお、『不満である』は、男性40代(27.9%)が約3割で非常に高くなっている。(図表1-11)

<図表 1-11> 生活環境全般の満足度／地域別、性・年代別



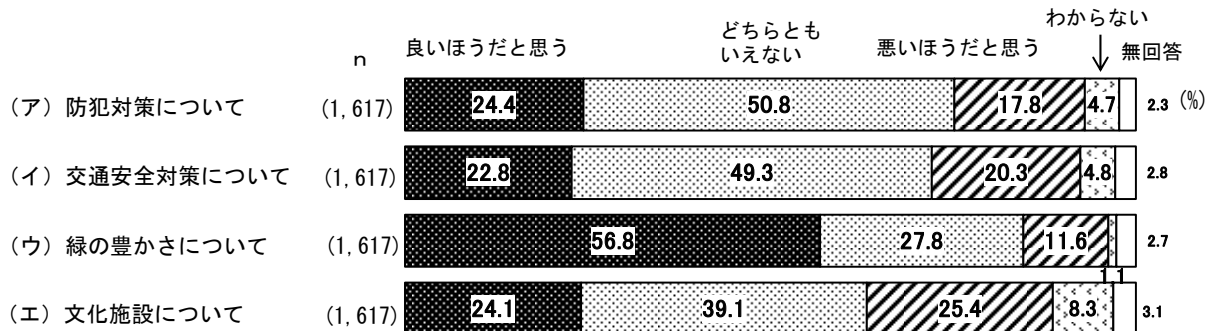
#### (4) 自然・周辺環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈緑の豊かさについて〉で5割台半ば

問4 あなたは、現在お住まいの地域の自然・周辺環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

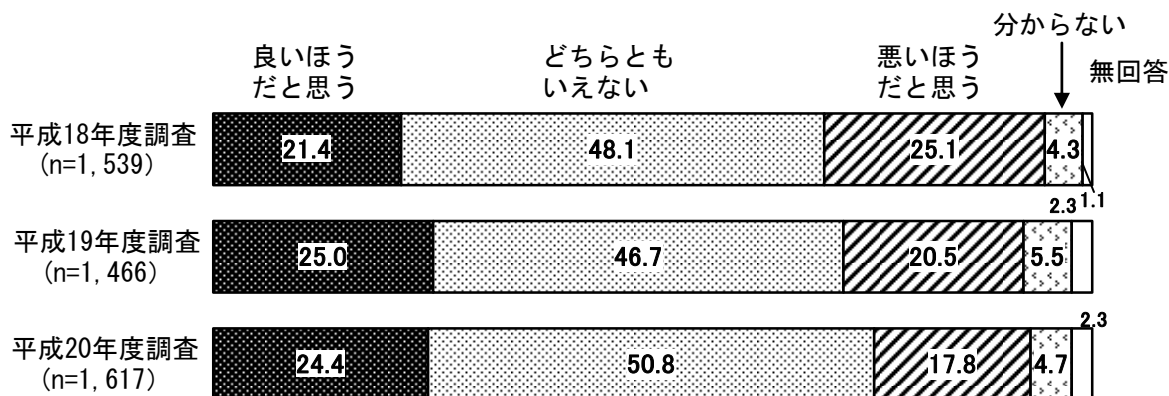
<図表1-12> 自然・周辺環境について



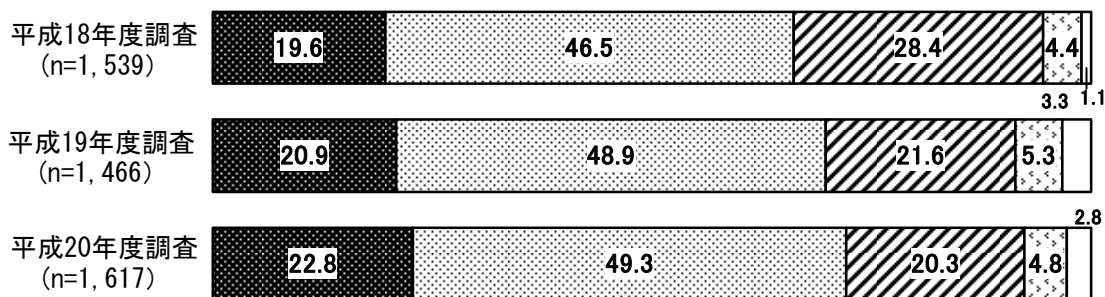
自然・周辺環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈緑の豊かさについて〉(56.8%)で5割台半ばとなっている。しかし、それ以外の3項目については、「良いほうだと思う」がいずれも2割台となっている。(図表1-12)

〔参考〕平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位：%)

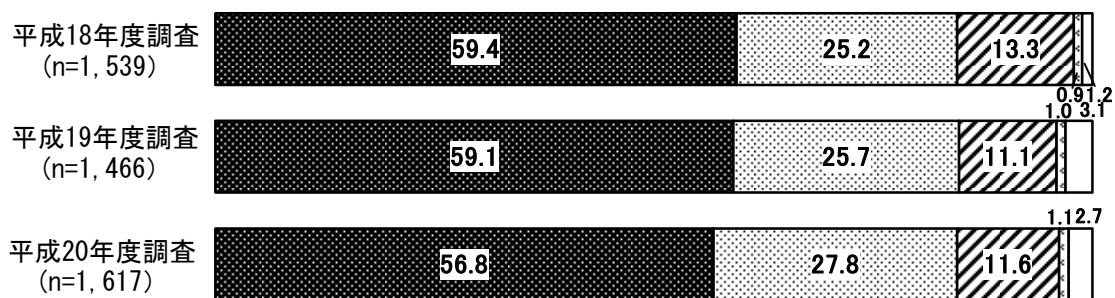
(ア) 防犯対策について



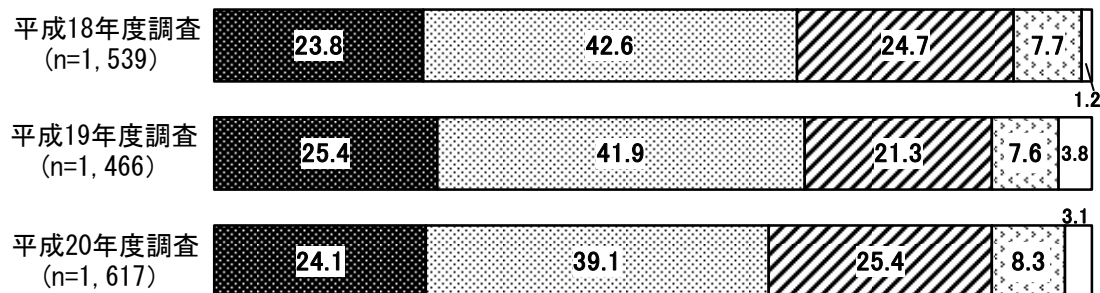
(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて



(エ) 文化施設について



### 【地域別】

地域別でみると、「良いほうだと思う」は、〈防犯対策について〉においては、すべての地域で2割台半ばにとどまる。なお、〈緑の豊かさについて〉に関しては“東地域”(73.5%)が7割台半ばと高い。一方、「悪いほうだと思う」は、〈交通安全対策について〉で“西地域”(24.0%)が2割台半ば、〈緑の豊かさについて〉では、“西地域”(18.8%)が約2割、〈文化施設について〉で“東地域”(29.7%)が約3割と他の地域に比べて高くなっている。(図表1-13)

### 【性・年代別】

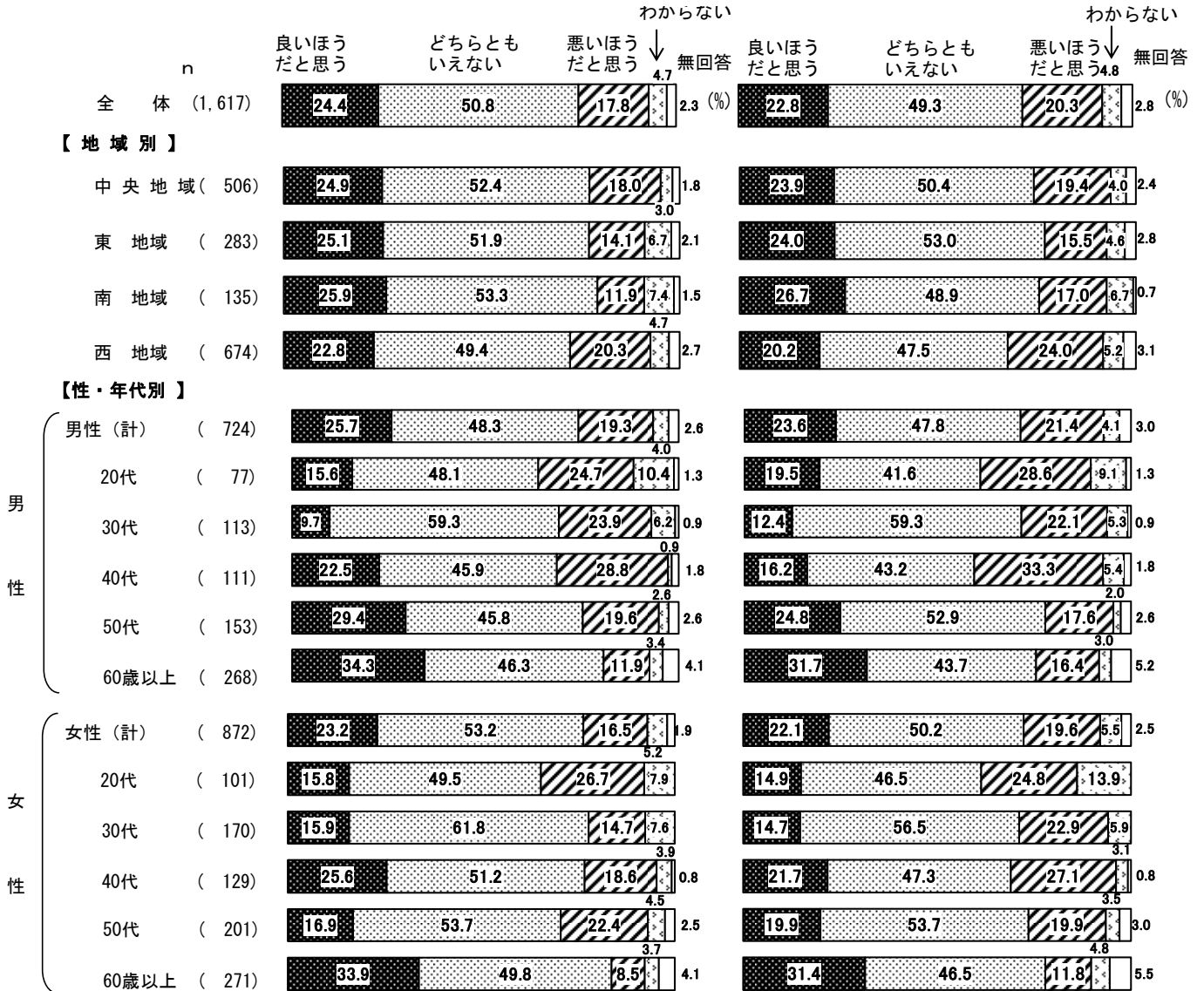
性・年代別でみると、〈防犯対策について〉では、「良いほうだと思う」が男性の60歳以上(34.3%)と女性の60歳以上(33.9%)は3割台半ばである。「悪いほうだと思う」は、男性の40代(28.8%)で約3割と他の年代に比べて高くなっている。〈交通安全対策について〉では、「良いほうだと思う」は男性の60歳以上(31.7%)で3割を超え、「悪いほうだと思う」は男性の40代(33.3%)が3割台半ばである。〈緑の豊かさについて〉では、「良いほうだと思う」が男性の50代(64.1%)で6割台半ばで最も高く、〈文化施設について〉に関しては、「悪いほうだと思う」が男性の30代(32.7%)女性の50代(32.3%)で3割を超えている。(図表1-13)



<図表 1-13> 自然・周辺環境について／地域別、性・年代別

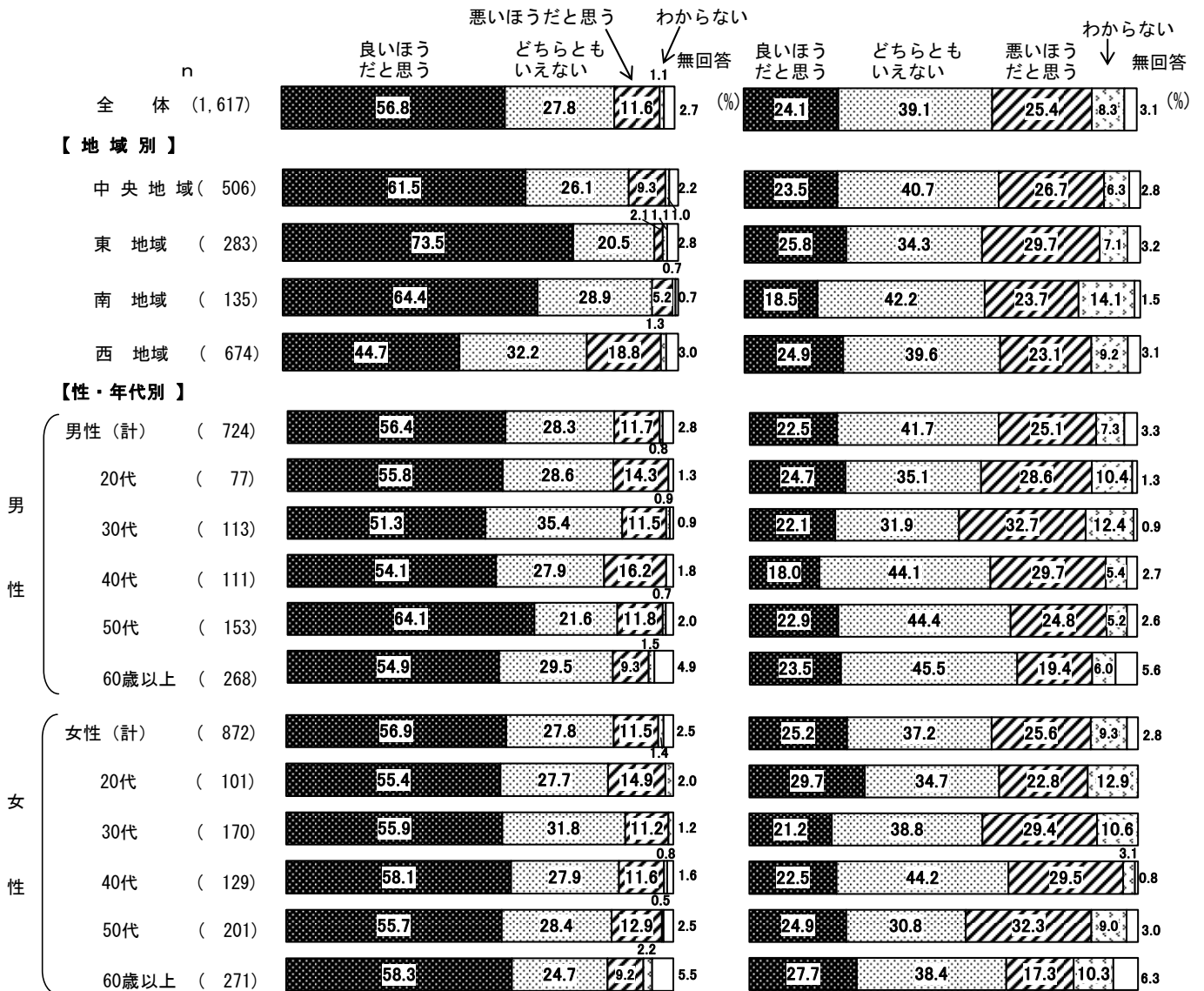
(ア) 防犯対策について

(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて

(エ) 文化施設について

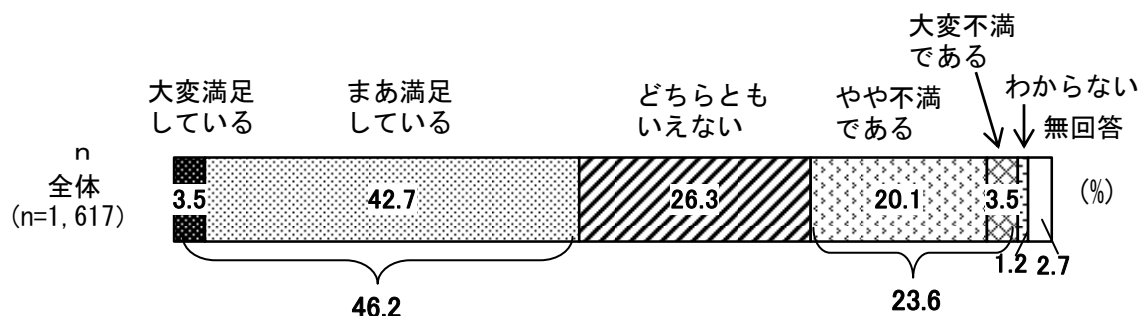


## (5) 自然・周辺環境全般の満足度

◇『満足している』は4割台半ば

問5 あなたは、問4の(ア)～(エ)のような自然・周辺環境全般について満足していますか。(〇は1つ)

<図表1-14>自然・周辺環境全般の満足度



自然・周辺環境に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(3.5%)と「まあ満足している」(42.7%)を合わせた『満足している』(46.2%)は4割台半ばとなっている。一方、「やや不満である」(20.1%)と「大変不満である」(3.5%)を合わせた『不満である』(23.6%)は2割台半ばである。(図表1-14)

【参考】平成18年度・平成19年度調査の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)

	満足している	不満である	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成18年度調査 (n=1,539)	41.9	31.5	26.6
平成19年度調査 (n=1,466)	47.6	23.3	29.1
平成20年度調査 (n=1,617)	46.2	23.6	30.2

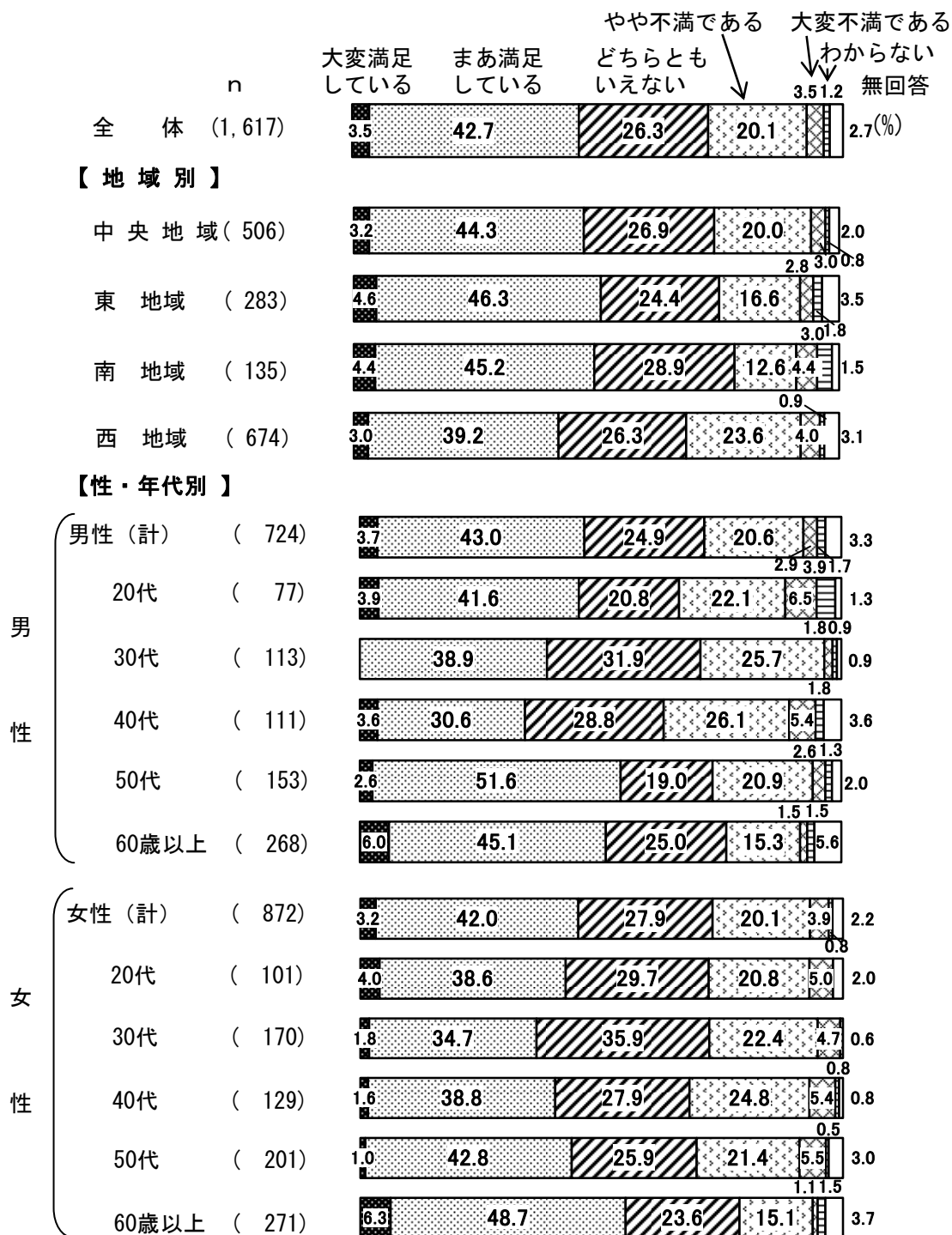
### 【地域別】

地域別でみると、『満足している』は、“東地域”(50.9%)で5割を超えている。一方、『不満である』は、“西地域”(27.6%)で約3割となっている。(図表1-15)

### 【性・年代別】

性・年代別でみると、『満足している』は、男性の50代(54.2%)、女性の60歳以上(55.0%)が5割台半ばと最も高い。一方『不満である』は、男性の40代(31.5%)、女性の40代(30.2%)が3割で他の年代に比べて高くなっている。(図表1-15)

<図表 1-15> 自然・周辺環境全般の満足度／地域別、性・年代別



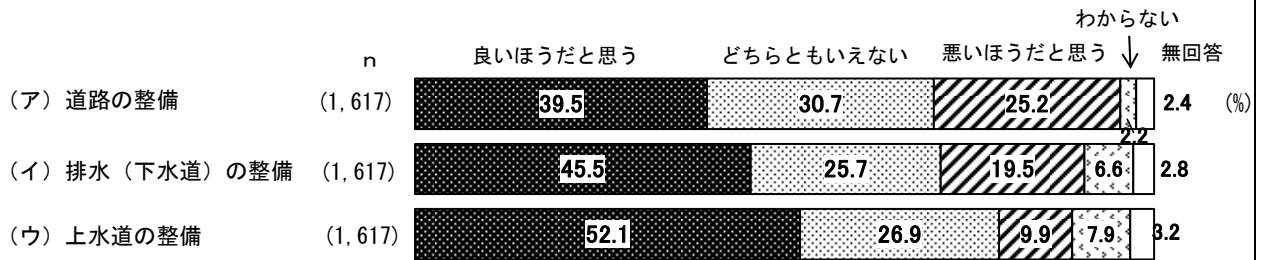
## (6) 基盤整備について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉で5割を超える

問6 あなたは、現在お住まいの地域の基盤整備についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

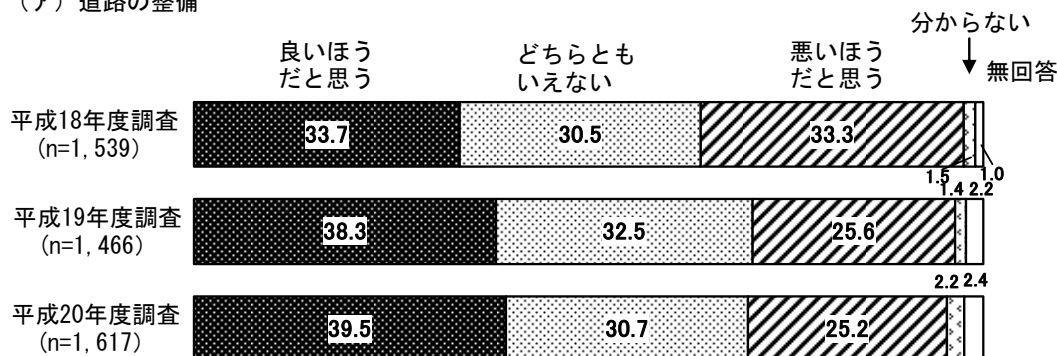
〈図表1-16〉基盤整備について



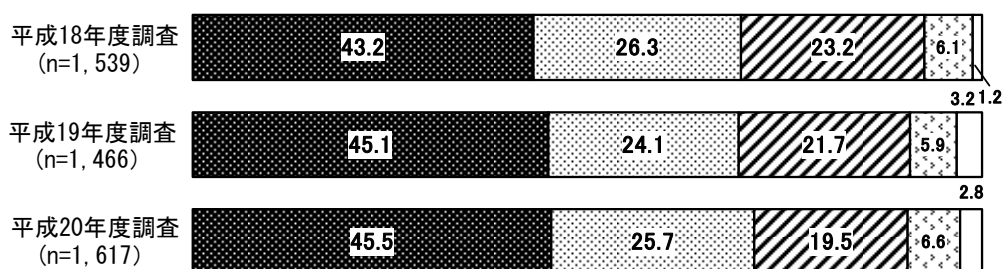
基盤整備に関する3つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉(52.1%)で5割を超える。次いで、〈排水(下水道)の整備〉(45.5%)が4割台半ばとなっている。〈道路の整備〉については、「良いほうだと思う」(39.5%)が約4割にとどまっている。(図表1-16)

〔参考〕平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

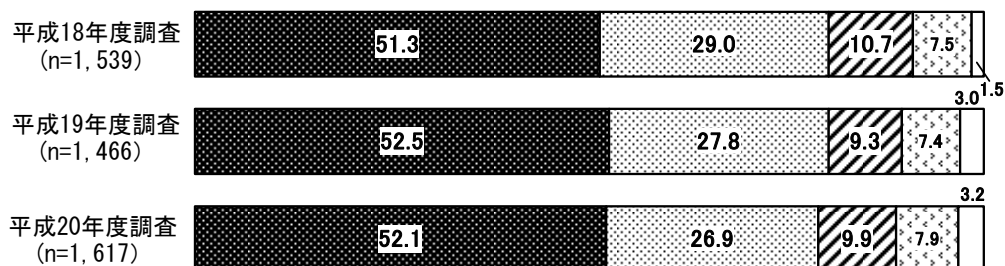
（ア）道路の整備



（イ）排水（下水道）の整備



（ウ）上水道の整備



【地域別】

地域別でみると「良いほうだと思う」が〈道路の整備〉で“中央地域”（47.6％）が約5割で、〈排水（下水道）の整備〉では“中央地域”（51.2％）が5割を超え、〈上水道の整備〉で“中央地域”（57.3％）で約6割となっている。一方、「悪いほうだと思う」は、〈道路の整備〉で“東地域”（30.7％）が3割、〈排水（下水道）の整備〉は、“南地域”（30.4％）で3割、〈上水道の整備〉で“南地域”（15.6％）が1割台半ばとなっている。（図表1-17）

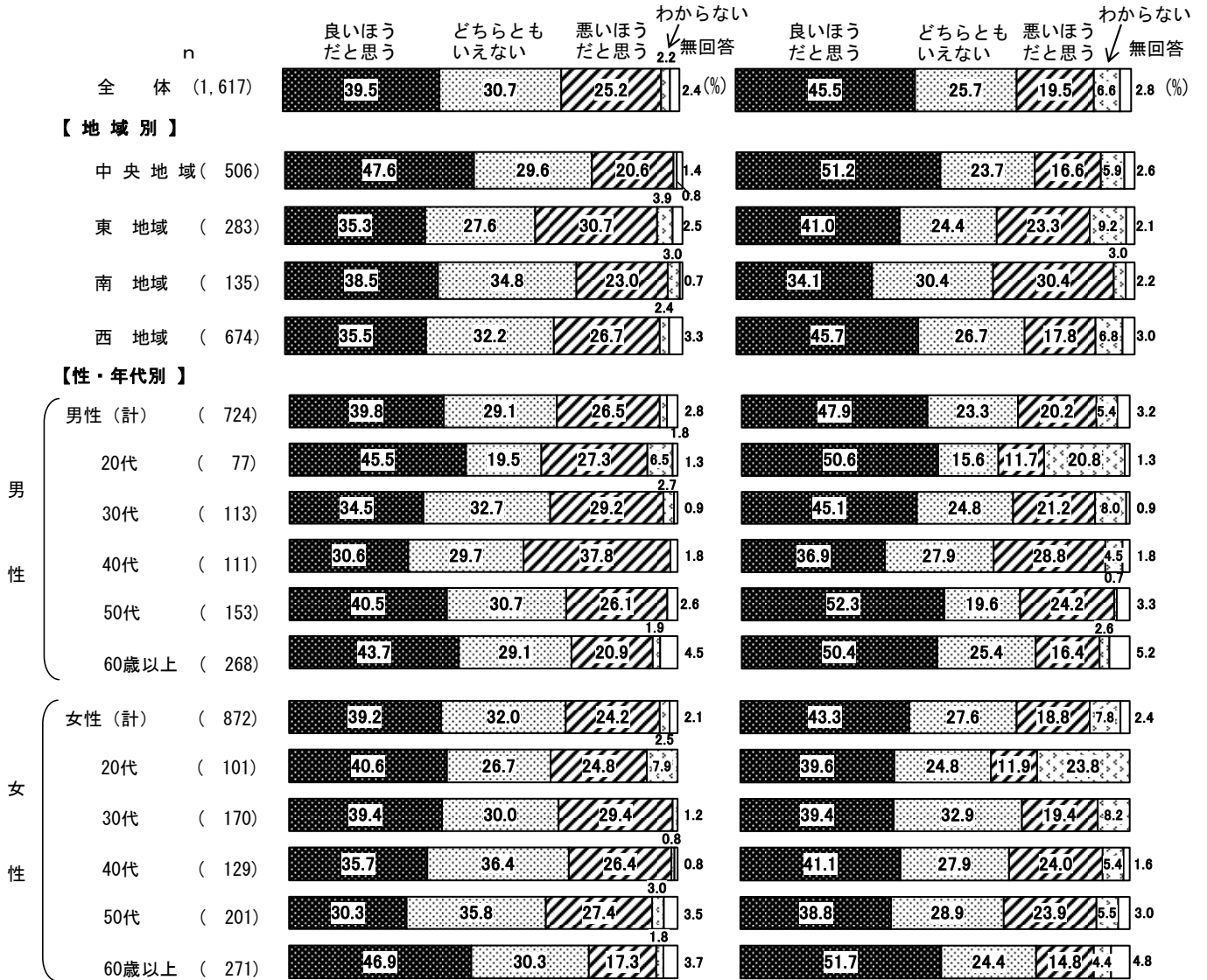
【性・年代別】

性・年代別でみると、〈道路の整備〉では、「良いほうだと思う」が、男性20代（45.5％）、60歳以上（43.7％）と女性の60歳以上（46.9％）で4割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。逆に、「悪いほうだと思う」は、男性の40代（37.8％）が約4割となっている。〈排水（下水道）の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の50歳以上（52.3％）で5割を超え最も高い。また、〈上水道の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の50代（64.1％）で6割台半ばと唯一6割を超えている。（図表1-17）

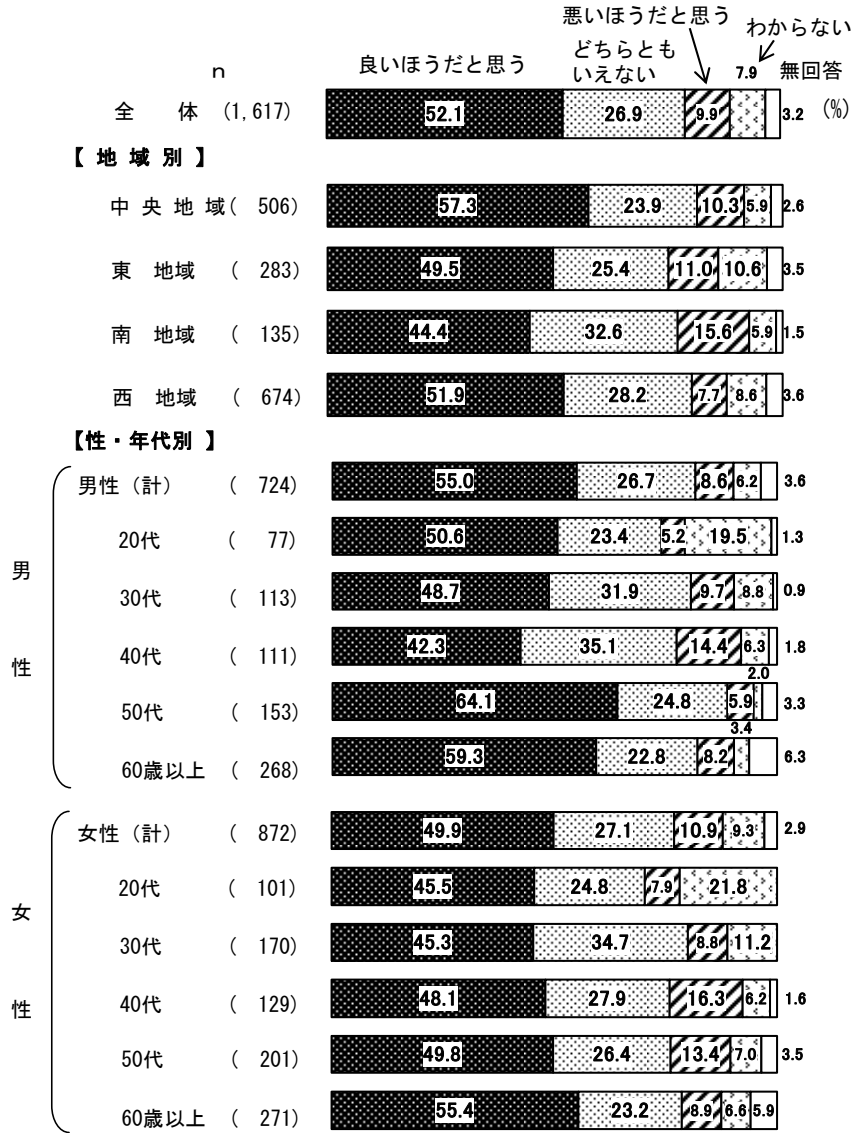
<図表 1-17> 基盤整備について／地域別、性・年代別

(ア) 道路の整備

(イ) 排水（下水道）の整備



(ウ) 上水道の整備



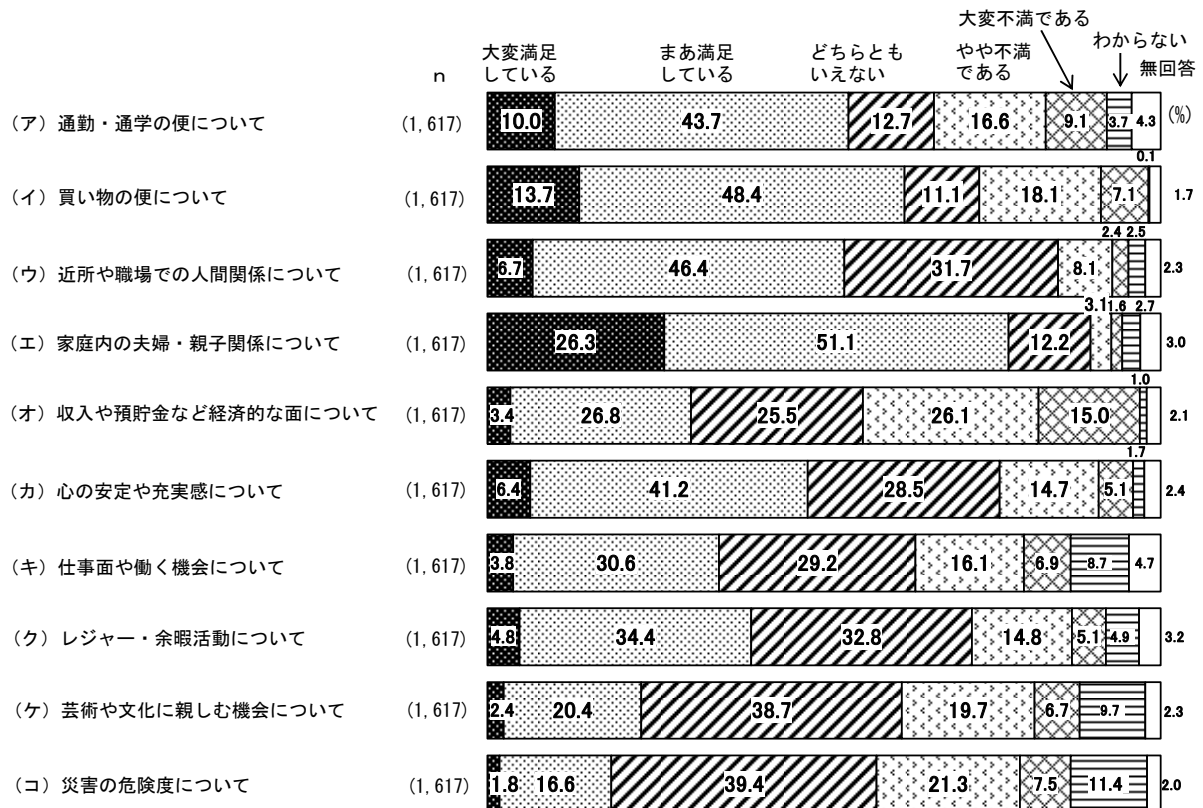


## (7) 現在の生活の満足度

◇『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉で約8割

問7 あなたは、現在の生活について、どの程度満足していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

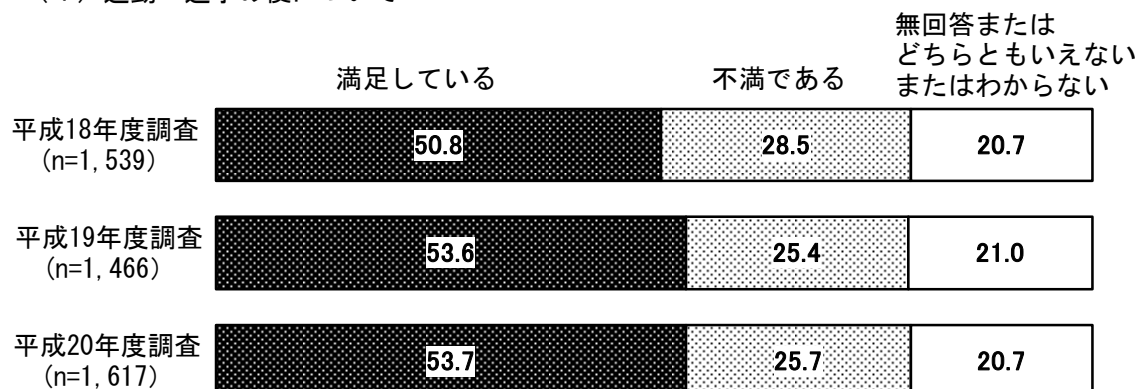
<図表1-18>現在の生活の満足度



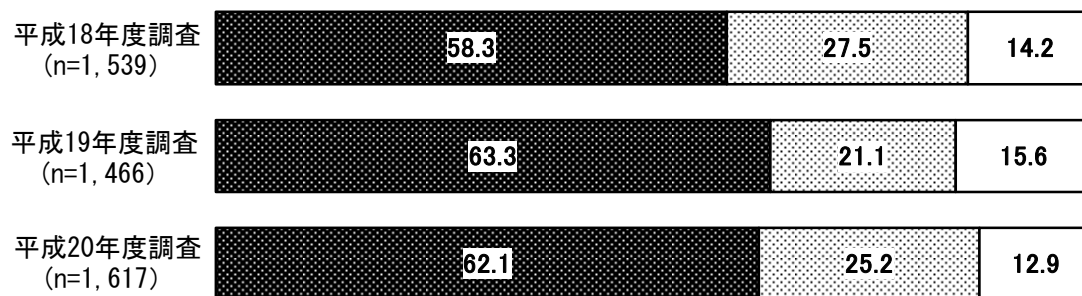
現在の生活に関する10個の項目について、それぞれの満足度を聞いたところ、「大変満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉(77.4%)で約8割となっている。以下、〈買い物の便について〉(62.1%)、〈通勤・通学の便〉(53.7%)と続く。「やや不満である」と「大変不満である」を合わせて『不満である』とすると、10項目中7項目で『満足している』が『不満である』より多い中、〈収入や預貯金など経済的な面について〉、〈芸術や文化に親しむ機会について〉、〈災害の危険度について〉は、『不満である』が上回っている。(図表1-18)

[参考] 平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

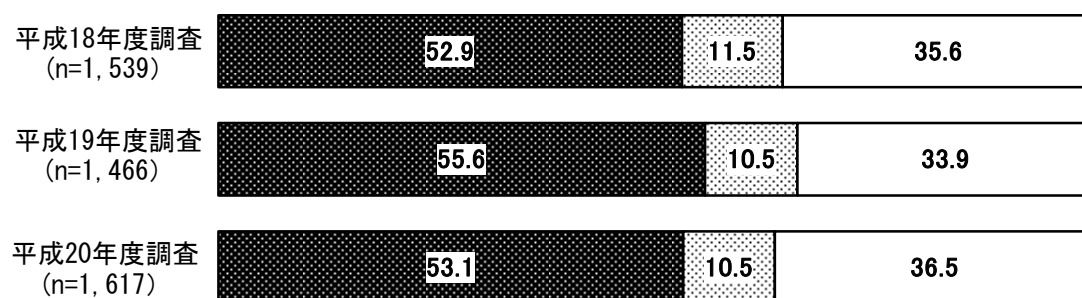
(1) 通勤・通学の便について



(2) 買い物の便について

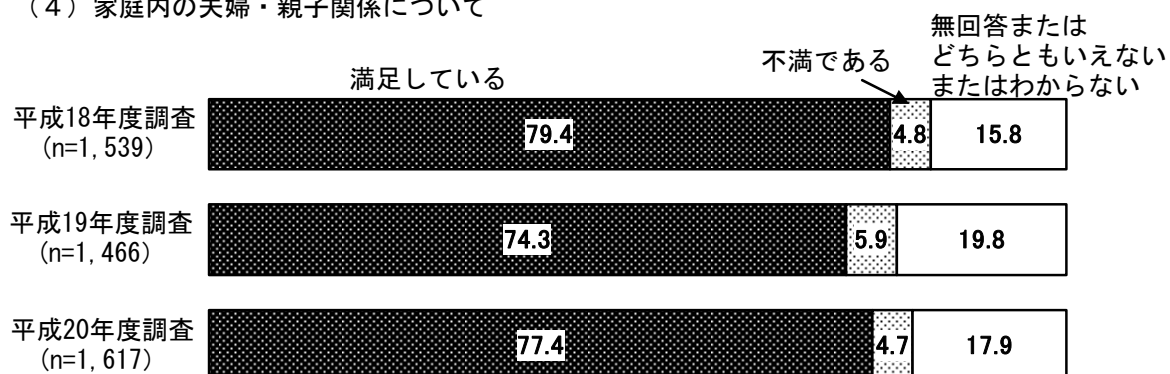


(3) 近所や職場での人間関係について

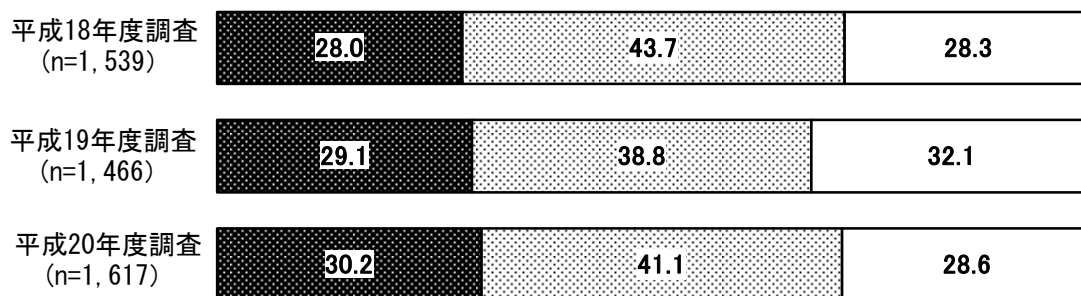


〔参考〕平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

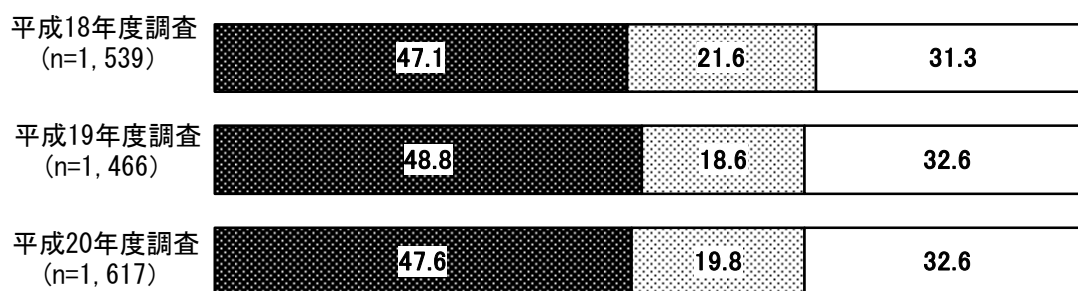
（４）家庭内の夫婦・親子関係について



（５）収入や預貯金など経済的な面について

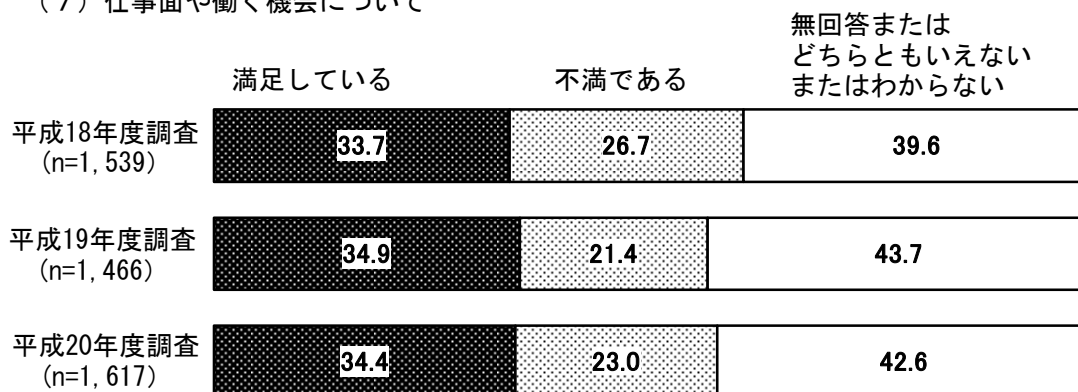


（６）心の安定や充実感について



〔参考〕平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

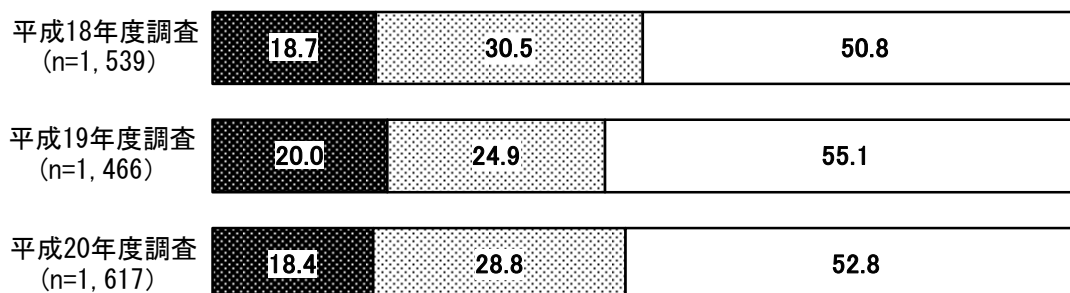
（7）仕事面や働く機会について



（8）レジャー・余暇活動について



（9）災害の危険度について



\* 「芸術や文化に親しむ機会について」は平成18年度、平成19年度に調査を実施していないため比較はない。

## 【地域別】

〈通勤・通学の便について〉と〈買い物の便について〉の2項目において、『満足している』は、“西地域”（61.6%、69.9%）が6割以上で他の地域に比べて高くなっている。そのため、『不満である』は“東地域”で〈通勤・通学の便について〉（36.6%）、〈買い物の便について〉（35.3%）で高くなっている。

〈近所や職場の人間関係について〉において、『満足している』は、“東地域”（55.9%）、“西地域”（54.9%）が5割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉では、『満足している』はどの地域でも7割を越えている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉において、『満足している』は、どの地域でも3割前後にとどまっている。

〈心の安定や充実感について〉において、『満足している』は、“西地域”（50.0%）が最も高い。

〈仕事面や働く機会について〉において、『不満である』は“東地域”（30.1%）が3割と他の地域に比べ高くなっている。

〈レジャー・余暇活動について〉において、『満足している』は“西地域”（41.3%）が4割を超え、他の地域に比べて高くなっている。

〈芸術や文化に親しむ機会について〉において、『満足している』は“中央地域”（24.1%）、“西地域”（24.8%）が2割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。

〈災害の危険度について〉において、『満足している』は、“東地域”（24.4%）が2割台半ばとなり、他地域に比べて高い。（図表1-19）

## 【性・年代別】

性・年代別でみると、〈通勤・通学の便について〉では、『満足している』が男性の30代（62.8%）、50代（65.3%）が他の年代に比べて高くなっている。

〈買い物の便について〉では、『満足している』が男性の50代（70.6%）、女性の50代（70.1%）が最も高い。『不満である』が男性の40代（36.9%）、女性の20代（35.6%）で3割台半ばとなっている。

〈近所や職場での人間関係について〉では、『不満である』が男性の30代（15.9%）、女性の50代（15.9%）で1割台半ばとなっている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉では、『満足している』がいずれの性・年代においても多数を占めているが、中でも、女性の50代（84.1%）が8割台半ばで最も高くなっている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉では、『不満である』が女性の30代（52.9%）で5割を超える。

〈心の安定や充実感について〉は、『満足している』が男性の40代以外で、どの年代も4割以上となっている。

〈仕事面や働く機会について〉では、『満足している』は、男性では50代（44.5%）、女性では20代（44.5%）が4割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。

〈レジャー・余暇活動について〉では、『満足している』が男性の20代（54.6%）で5割台半ば、女性の20代（51.5%）で5割を超えている。

〈芸術や文化に親しむ機会について〉では、『満足している』が、男性の20代（29.9%）、女性の20代（30.7%）で約3割で他の年代に比べて高くなっている。

〈災害の危険度について〉では、『不満である』が、女性の40代（38.0%）で約4割で、他の年代に比べて高くなっている。（図表1-19）

<図表 1-19> 現在の生活の満足度／地域別、性・年代別

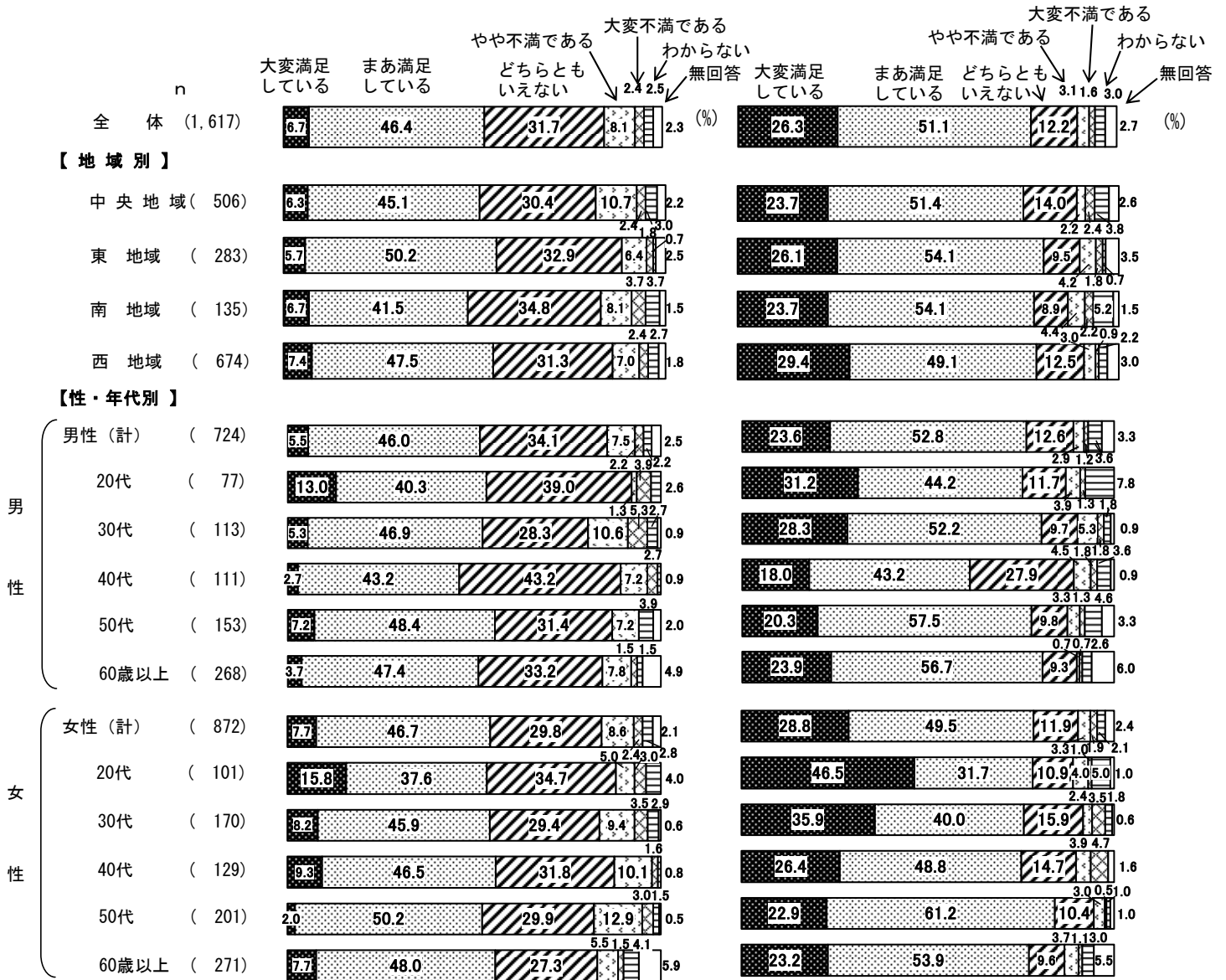
(ア) 通勤・通学の便について

(イ) 買い物の便について



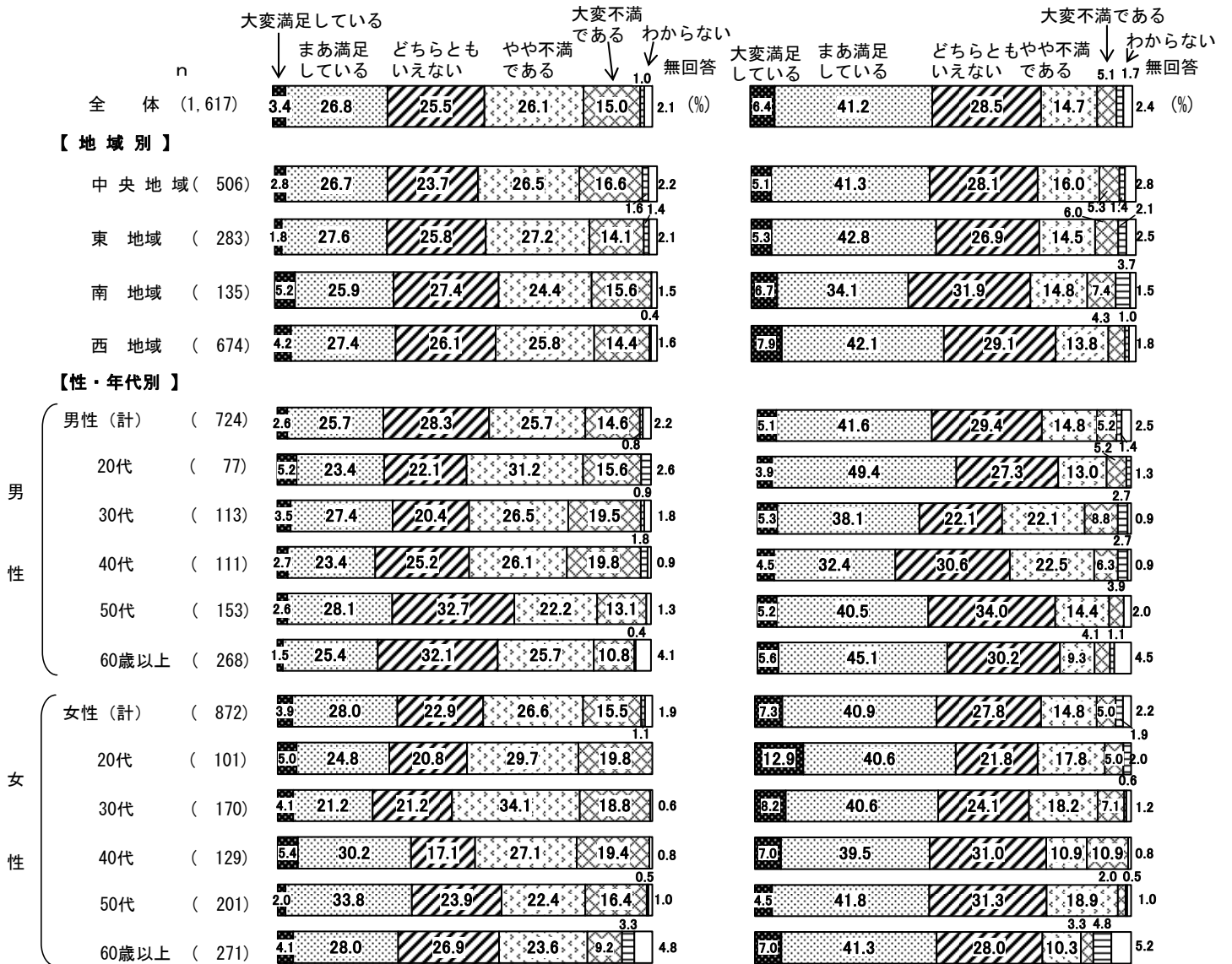
(ウ) 近所や職場での人間関係について

(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について



(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

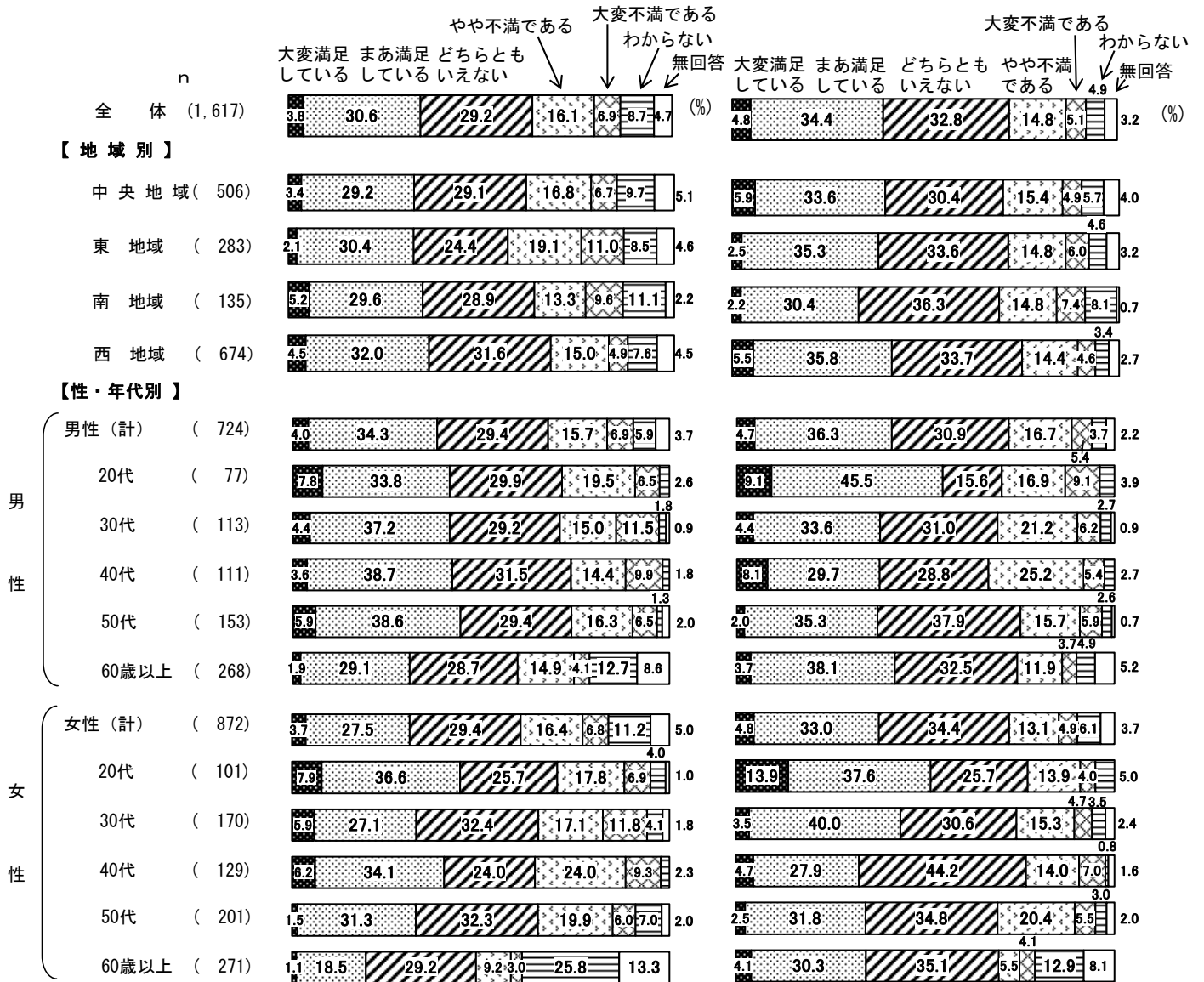
(カ) 心の安定や充実感について





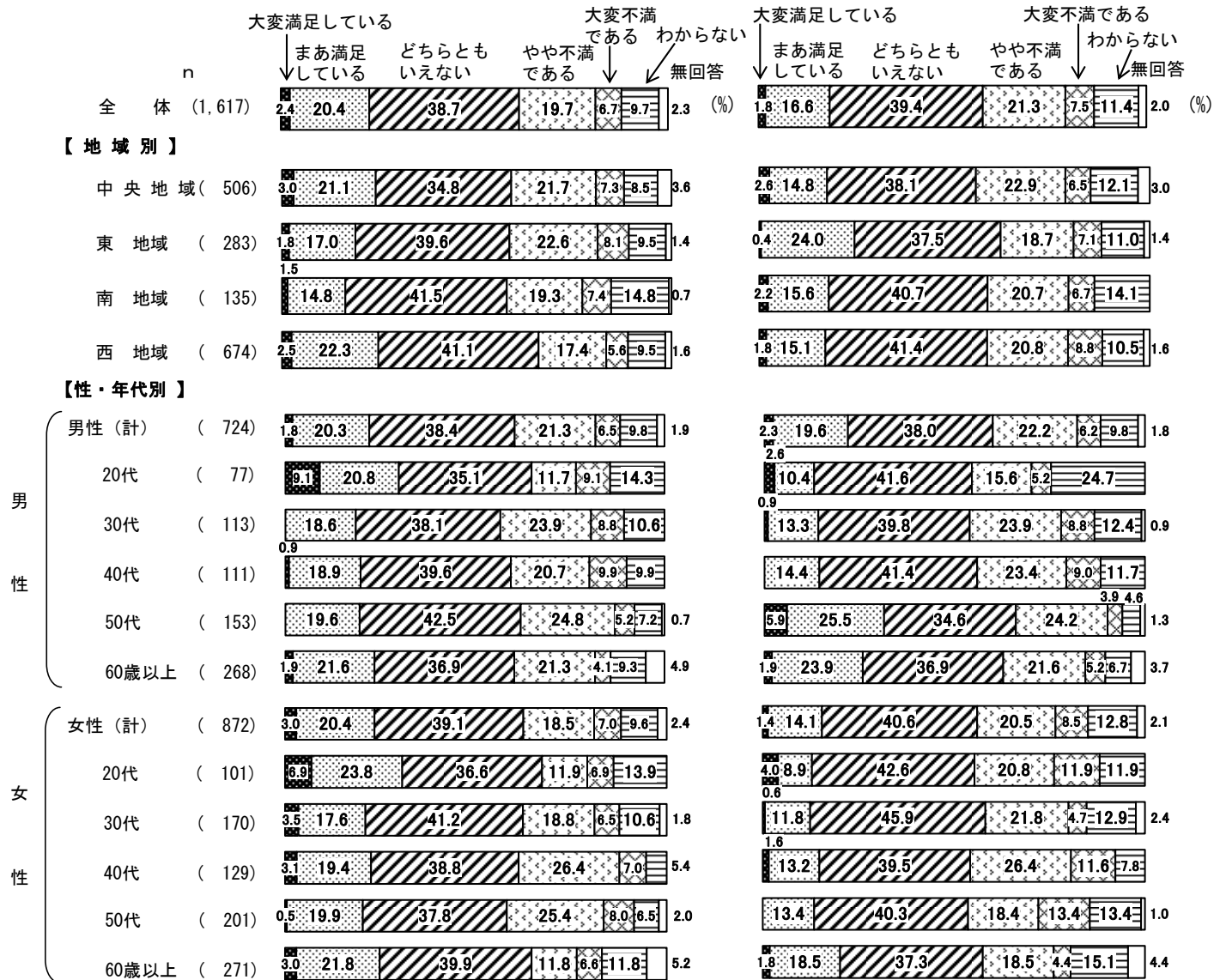
(キ) 仕事面や働く機会について

(ク) レジャー・余暇活動について



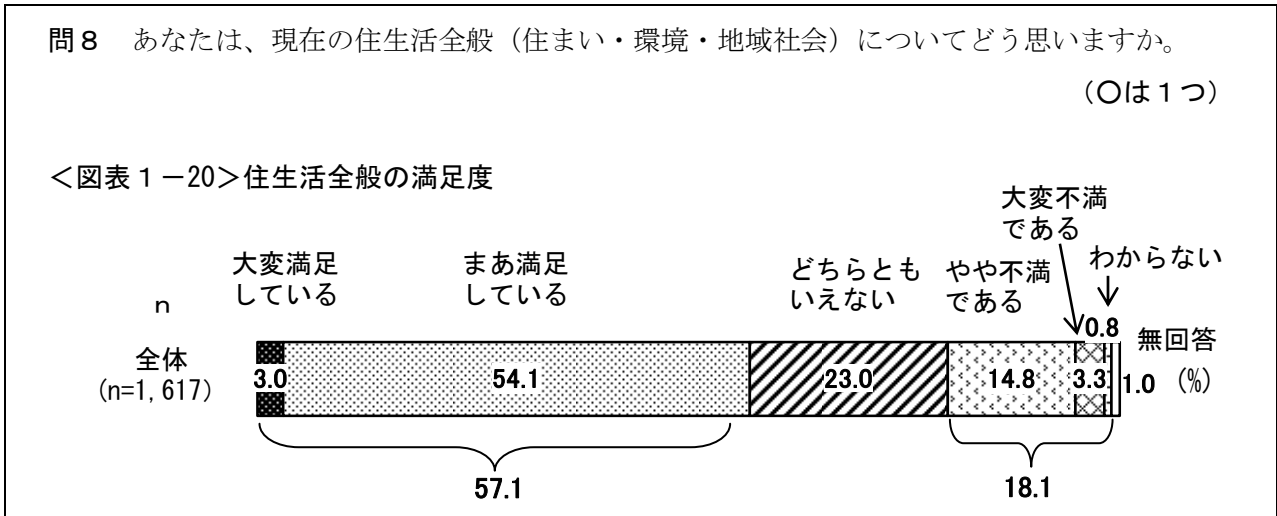
(ケ) 芸術や文化に親しむ機会について

(コ) 災害の危険度について



## (8) 住生活全般の満足度

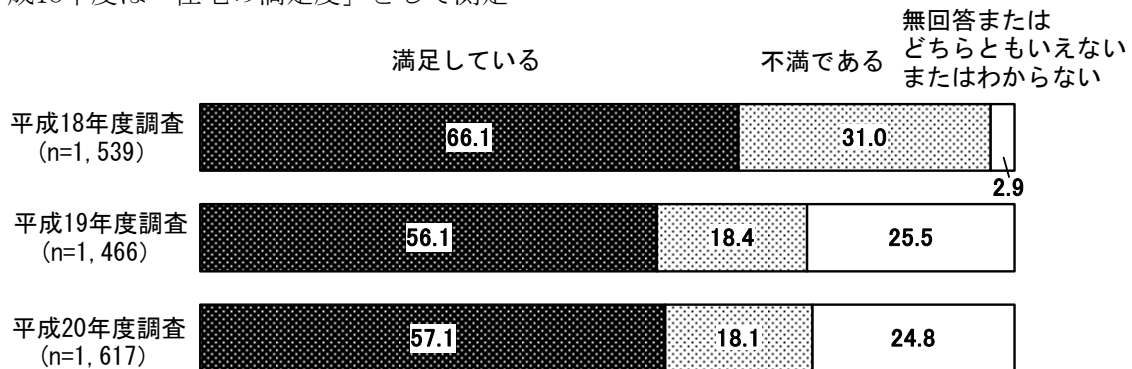
◇『満足している』が約6割



現在の住生活全般（住まい・環境・地域社会）に関する満足度を聞いたところ、「大変満足している」（3.0%）と「まあ満足している」（54.1%）を合わせた『満足している』（57.1%）は約6割と多くなっている。一方、「やや不満である」（14.8%）と「大変不満である」（3.3%）を合わせた『不満である』（18.1%）は約2割である。（図表1-20）

【参考】平成18年度・平成19年度の同様の項目による調査結果（単位：%）

\*平成18年度は「住宅の満足度」として測定



### 【地域別】

地域別でみると、『満足している』、『不満である』は地域別に大きな差はみられない。（図表1-21）

### 【性・年代別】

性・年代別でみると、『満足している』が男性の20代（68.8%）が約7割、女性の60歳以上（64.2%）が6割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。一方、『不満である』は、男性の40代（24.3%）、女性20代（22.8%）、40代（22.0%）で2割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。（図表1-21）

<図表 1-21>住生活全般の満足度／地域別、性・年代別

